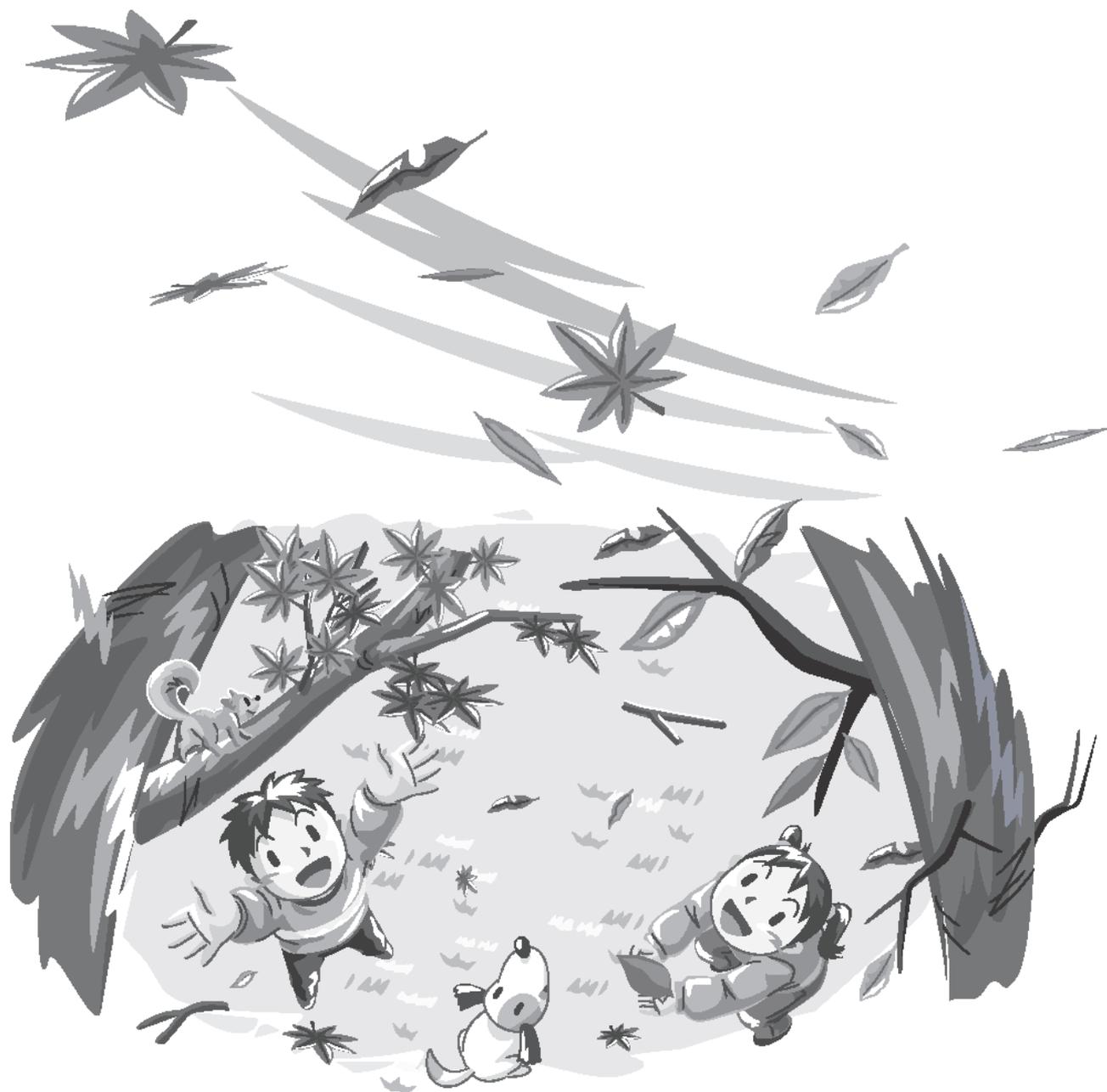


# 第2次瀬戸市環境基本計画

## 年次報告書



平成24年度

瀬戸市

# －目次－

## < 第 1 章 リーディングプロジェクトの実施状況 >

①豊かな自然を守るプロジェクト	1
②豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト	3
③安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト	5
④生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト	7
⑤ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト	9
⑥環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト	11

## < 第 2 章 基本方針ごとの環境指標と施策 >

基本方針① 自然を守る	13
基本方針② 自然と親しむ	15
基本方針③ 安全・安心に暮らす	17
基本方針④ 心豊かに暮らす	23
基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む	27
基本方針⑥ 人と地域を育む	31
平成24年度年次報告書に寄せられたコメント	35
巻末資料	38

# 第1章 リーディングプロジェクトの実施状況

この章は、第2次環境基本計画に掲げられたリーディングプロジェクトの実施状況の報告です。

ここでは、平成24年10月末現在の最新情報にもとづいて、資料をまとめています。



# リーディングプロジェクトの実施状況

## 1 豊かな自然を守るプロジェクト

「豊かな自然を守るプロジェクト」は、瀬戸市を構成する豊かな自然環境を守るため、自然環境や生態系の保護と保全の仕組みをつくる取り組みです。

自然環境を保護・保全するための新条例の制定や自然環境調査、区域設定などの仕組みづくりによって、自然環境や生態系を適切に守る取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

新条例である瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を平成24年10月1日に施行しました。平成25年度以降の計画としては、自然環境基礎調査を実施し、保護と保全をすべき区域の選定を進め、特定地区の指定を目指していきます。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
新条例の制定作業	新条例の施行			
	自然環境基礎調査の準備実施			
	付属機関の設置準備		保護・保全地区の設定検討	

### ●進捗状況

本条例は、本年の瀬戸市議会6月定例会にて新条例の議案上程を行い、全会一致により採択されました。

条例の概要は以下のとおりです。

#### 1 条例目的

この条例は、自然環境の保護及び保全に関し必要な事項を定めることにより、やきものまちとしての本市の歴史及び文化を生き育んできた優れた自然環境を守り、もって市民と自然環境が共存する社会の実現を図ることを目的としています。

#### 2 条例内容

##### (1) 自然環境の調査・把握と啓発（第3条から第10条）

市による自然環境の調査や啓発の実施、公共工事等における自然環境への配慮などを総則的に定めています。

また、自然環境の保護・保全にあたっては、所有権等の財産権や他の公益との調整を図ることの原則を掲げています。

##### (2) 特定地区制度の新設（第11条から第16条）

優れた天然林や学術的価値の森林などを含む地区で、自然環境の保護・保全が特に必要な地域を「特定地区」として定める制度を新設しました。これにより、特定地区内では、土地の改変等に届出が必要となります。

##### (3) 市民活動の推進・支援（第17条から第19条）

市民や市民団体などが行う自然環境の保全活動の推進を図り、これらを支援することを掲げています。

(4) 特定地区自然環境調査委員会の設置（第20条）

特定地区の指定にあたり、専門的な見識に基づいた判断を行うために、学識経験者等8人以内で構成される「特定地区自然環境調査委員会」を新設します。

次年度に向けて

自然環境基礎調査に着手できるよう、調査手法の検討や委託業者の選定などを実施していきます。

また、特定地区の選定を行う委員会の設置手続きを進めていきます。

# リーディングプロジェクトの実施状況

## 2 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト

「豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト」は、瀬戸市の歴史・文化と深いつながりを持つ豊かな自然に対して、市民が親しみを持ち、その魅力を市の内外に伝え、活かす取り組みです。東海自然歩道がつなぐ定光寺や岩屋堂、海上の森などの自然の魅力を市民や観光客に発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

自然公園施設等の改修を定期的・継続的に行うとともに、自然ガイドボランティアの仕組みづくりを進めるよう計画しています。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
自然環境資源の定期的・継続的な改修				
	自然ガイドボランティア制度の検討			
		自然ガイドボランティア育成講座の検討		
			育成講座の実施	

### ●進捗状況

自然公園施設等の改修は、観光地としての魅力向上と地域の活性化を目的に、利用形態、ニーズ、施設の現状を踏まえて進めています。

岩屋堂公園は平成24年度・25年度の2か年でほこらまでの園路の整備を行い、利用者が安全に利用できるように整備を目指します。

定光寺公園は年間の管理作業に加え、正伝池の土砂堆積を改善すべく浚渫工事を実施しました。

また、平成23年度に引き続き、定光寺・岩屋堂地区のそれぞれで「観光まちづくり研究会」が地域の方々と観光まちづくりについて検討をしており、今後、行政と市民が協力して各地区の自然や歴史的な魅力を活かしたまちづくりを進めていく予定です。

また、それぞれの自然環境の魅力を伝え、活かせるような自然ガイドボランティア制度に向けた検討も進めています。各地区ともに多種多様な自然・歴史の魅力にあふれており、特に定光寺公園はエリアとしても広いため、その魅力をどのように切り取り伝えるかが課題です。今年度は、まず「せと・まるっと環境クラブ」活動や「せと環境塾」講座でフィールドとして取り上げることで、クラブ員、一般市民及び地域住民の目で魅力の発掘や再認識を進めているところです。

次年度に向けて

自然公園施設の改修・整備は、各地区の「観光まちづくり研究会」での意見交換を重ねながら、より来場者に利用しやすい自然観光施設の整備・活用をしていく考えです。

自然ガイドボランティア制度については、具体化に向けた道筋を検討するとともにボランティア育成講座についてエリアや内容などの詳細を検討していきます。

# リーディングプロジェクトの実施状況

## 3 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト

「安全・安心な『水』と魅力ある『食』をつくるプロジェクト」は、人が生きていく上で必要な「水」の安全と安心を確保し、魅力ある「食」づくりとして、農地の活用や農業者との連携、地域の交流を促進する取り組みです。

水源の保護のための新条例制定に向けた取り組みや道の駅「瀬戸しなの」を中心とした「食」の魅力を発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

水道水源の保護に関する新条例について、平成24年3月に策定された「瀬戸市水道ビジョン」に示された基本理念「安全で安価な水を安定して利用できる快適な市民生活を目指して」を実現するための一つの仕組みとして、制定に向けた作業を進めています。

また、農業支援・振興策については、道の駅「瀬戸しなの」での商業展開などを軸とした継続的な取り組みのほか、将来的には、環境教育に関する取り組みとの連携を計画しています。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
新条例の検討・制定作業			新条例の施行	
			制度の発展的運用	
農業支援・振興策の継続的实施				
道の駅「瀬戸しなの」の継続的活用				
			せと環境塾との連携	

### ●進捗状況

水道水源保護条例については、他自治体の事例を研究しつつ、平成25年度中の施行を目指し制定作業を進めています。

また、農業支援・振興策については、教育ファーム事業として耕作放棄地21アールを再生して稲作体験を行い、公募した8組の親子と近隣の小学5年生110人が参加して、約15俵(900kg)のお米が収穫されました。

生産農家の高齢化や後継者難から、遊休化した農地などを利用し新規就農者を育成する農業塾には「野菜作りコース」に20世帯、「担い手コース」に16人が受講しています。平成23年度末現在で、意欲のある卒業生26名に再生農地80アールが貸し出されています。

農業振興のアンテナショップである道の駅「瀬戸しなの」では、約190人の登録生産者によって、全体の約4割が地元でとれた農産物として出荷されており、順調に増加しています。また、レストランでは、地元のお米を使った麺や畜産物を活用したメニューも展開しています。

#### 次年度に向けて

水道水源条例についての制定作業を進め、「瀬戸市水道ビジョン」や本市の特性に沿った条例の施行を目指していきます。

農業支援・振興策については、教育ファーム事業を引き続き実施して、食育の推進を図っていきます。農業塾においては、次年度から募集時期を早めにして、夏野菜、秋冬野菜の両方に取り組んで行くことを検討しています。

また、道の駅「瀬戸しなの」では、本市特有の農産物やここでしか食べることができないメニューを開発して、地元でとれた農産物の出荷割合の増加や、にぎわいの創出に引き続き取り組んでいきます。

# リーディングプロジェクトの実施状況

## 4 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト

「生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト」は、脱温暖化に向けた生活や産業への転換を推進するため、温暖化防止に取り組む市民・事業者への経済的な支援や、情報の提供を進める取り組みです。

温暖化防止への支援・情報提供のほか、環境産業の起業・育成の支援や、企業の公害防止・環境配慮活動の支援などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

今後も住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を引き続き実施し、市民の再生可能エネルギー利用を促進する支援を行っていく予定です。また、せと環境塾などの市民向け講座を通して、地球温暖化について啓発を進めて行くほか、脱温暖化に有益な環境産業の育成を目的として、多方面との連携を図って行くことを計画しています。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
住宅用太陽光発電システム設置費補助の実施				
		木質バイオマス活用の検討		
	せと・しごと塾との情報共有			
せと環境塾での脱温暖化の啓発				

### ●進捗状況

住宅用太陽光発電システム設置費補助制度については、本年度も予算枠を超過する額の申請があり、市内の住宅への設置は着実に増加しています。受付の終了後においても、多くの問い合わせがあり、その注目度は極めて高く、今後しばらくはこうした状況が続くものと思われます。

また、補助制度の申請を希望する住宅の種類は、新築住宅と既設の住宅の割合がおおよそ半々程度となっており、住宅の建築と同時に、太陽光発電システムを導入する家庭が多くあることが伺えます。

住宅用以外の再生可能エネルギーの普及動向については、平成24年7月に再生可能エネルギー固定価格買取制度が開始されたことから、発電が採算性のある事業の一つとして非常に注目を浴びており、市内に発電事業に適した土地がないか、事業者からの照会が増加している傾向にあります。市としてもこうした事業者に対し、土地の仲介を行う等、情報提供に努めて行きます。

せと環境塾においても、生活における脱温暖化の啓発を目的として、様々な講座を実施しました。調理の際の環境配慮をテーマとした料理講座や、少し昔のシンプルな暮らしを

通して環境配慮について学ぶ、まち歩きの講座などを実施しています。また、東京大学生態水文学研究所の協力の下、環境塾として初めての宿泊講座を実施し、小水力発電機の見学などを通して、脱温暖化についての啓発を行っています。いずれの講座においても、多数の参加申し込みがありました。

市では、今後もこうした講座の実施を継続していくとともに、環境塾以外の機会においても、生活における脱温暖化について、積極的な啓発を行っていく予定です。

#### 次年度に向けて

住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を次年度も継続して実施できるよう検討を進めています。

事業者の取り組みに対する支援・啓発や環境産業の育成などについては、引き続き、しゅくみを検討していく必要があります。

# リーディングプロジェクトの実施状況

## 5 ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト

「ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト」は、循環型のまちづくりを行う取り組みとして、市民・事業者のごみの減量と再利用を優先的に推進する取り組みです。

ごみの発生抑制やごみ・資源の収集・処理制度の改革のほか、市民・事業者に対する支援や啓発、産業廃棄物処理に関する情報提供、不法・不適切なごみ処理への監視・指導体制の強化などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

平成24、25年度の2か年で新たな一般廃棄物処理基本計画の策定を予定しており、瀬戸市ごみ減量推進会議と一緒に現行計画の内容を見直しつつ、より良い計画にし、計画的なごみ減量資源化推進に取り組んでいきます。

市民に対するごみ減量・資源循環の啓発の一環として、環境学習講座の充実を図っており、せと環境塾の講座はもとより、資源リサイクルセンターにおいても様々な啓発イベントを開催していきます。

また、平成24年度から産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書（環境アセスメント書）の指針を運用することを計画しています。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
	粗大ごみ収集有料化実施を含む制度の改革			
	産業廃棄物等関連施設設置時のアセスメント指針の設定作業			
		指針の運用		
	せと環境塾等でのごみ減量・資源循環の啓発			

### ●進捗状況

平成23年10月から始まった粗大ごみ収集の有料化制度は順調に進んでおり、今年4月からは市内の郵便局（15局）でも粗大ごみ処理券の取扱いを開始しました。今後は、市民の利便性の向上のため、粗大ごみ処理券の取扱店を順次増やしていく予定です。

また、平成24年4月から小型家電の資源化のために、資源リサイクルセンターにおける拠点回収を開始しました。

市民に対するごみ減量・資源循環の啓発講座として、9月にはせと環境塾の講座として、「ダンボールコンポストでエコライフ」を開催したほか、資源リサイクルセンターでは、隔月で提供された着物生地等を用いて小物を裁縫する「古布リサイクル講座」、会議机をブースに見立てた「ミニリサイクルマーケット」を開催しています。

他自治体の例などを参考に、また産業廃棄物等対策委員会の意見を聴き、産業廃棄物等関

連施設の設置における環境保全対策書(環境アセスメント書)の作成指針案を作成しました。今後は早い時期で運用していきます。

#### 次年度に向けて

平成24、25年度の2か年で新たな一般廃棄物処理基本計画の策定をし、ごみ減量に向けた様々な取り組みを検討していきます。

また、産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書(環境アセスメント書)の作成指針の運用については、産業廃棄物等の処理における市民・事業者の相互理解が進むよう取り組んでいきます。

# リーディングプロジェクトの実施状況

## 6 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト

「環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト」は、環境に対する取り組みが世代や立場を超えて、持続的に行われる社会をつくるために、市民・事業者と行政が環境について協力し合い、知り、取り組むものです。

せと環境塾や小・中・養護学校での環境教育や市民・事業者とのパートナーとしての協力関係づくり、地域が話し合っていく環境配慮などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

### ●実施計画とスケジュール

せと環境塾による環境教育に継続的に取り組み、将来的には、多方面との連携を図っていくよう計画をしています。

また、市民や企業、関連団体等との連携を進めつつ、環境に関する様々な情報の提供・共有を図るよう計画をしています。

H23年度 1月～	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度～
せと環境塾の継続的实施				
	教育委員会との連携の検討			
		パートナーシップ型組織との連携の検討		
		学びキャンパスせととの連携の検討		
	せと環境パートナーシップ事業の発展的な運用			
環境パートナーシップ事業者会議における継続的取り組み				
環境情報の効果的な発信方法の継続的な検討		市民との環境情報の共有についての検討		

### ●進捗状況

環境教育については、前年度に引き続き、市民参加によるせと環境塾の運営を行っています。平成24年度は昨年度までの講座も踏まえ、テーマを重視した12講座を実施する予定です。実施した講座には昨年度に引き続き企業と連携をしたものに加え、本年度は新たに東京大学生態水文学研究所と連携をし行った宿泊講座や小学校と連携をして実施をした講座もあり、今後も多方面との連携を進めていきます。また、学びキャンパスせとの講座紹介展では環境塾としてブース出展をするなど連携を模索していきます。

市民によるパートナーシップ型組織は、「せと環境パートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）」として平成24年3月に設置をしました。現在約50名がクラブ員として登録をしており、自然環境、資源や廃棄物についてなど5つの取り組みについて活動を行っています。

環境パートナーシップ事業者会議は、さらなる取り組みや会員の拡大に向けて事業者会議内に3つの委員会を設置し、各委員会による取り組みをスタートさせました。

環境情報の発信に関しては、より分かりやすい情報提供の在り方の検討を進めています。

#### 次年度に向けて

せと環境塾については、教育委員会や大学、パートナーシップ型組織など、様々な方面との連携を図りつつ、引き続き、市民参加による運営を行っていきます。また、今までの実施状況を踏まえ、より効果的な環境意識の啓発や環境行動を促すような様々な形態の講座を実施していく予定です。

せと環境パートナーシップ事業については、市民による活動がさらに拡大、充実できるような体制作りを目指すとともに、会員の拡大にむけた広報活動を引き続き実施します。

事業者と行政によるパートナーシップ型の取り組みとしては、環境配慮事業所認定制度の運用などを通して、引き続き連携を図っていきます。

環境情報の発信に関しては、市民との情報共有が進むよう、引き続き検討を進めます。

## 第2章 基本方針ごとの環境指標と施策

この章は、第2次環境基本計画に掲げられた基本方針ごとの環境指標と主な施策の実施状況の報告です。

ここでは、平成23年度までの現状について資料（平成24年3月末時点での最新資料）をまとめています。



# 基本方針① 自然を守る

第2次環境基本計画では、瀬戸市の長い歴史を踏まえて“これからの100年”を考え、豊かな自然を守るため、自然環境の保護と保全を進めることを、「自然を守る」基本方針として掲げ、次のような方向の施策に取り組むこととしています。

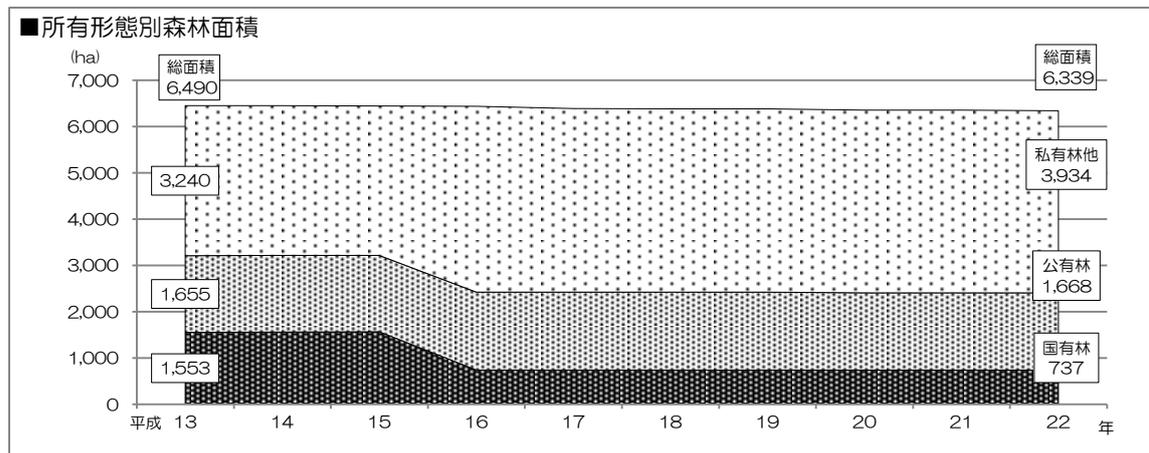
- 重要な自然環境の保護
- 自然環境の保全
- 生物多様性の保全



## 1 環境指標の現状

### ●森林の総面積

本市は、市域の約6割を森林が占めており、その面積はほとんど増減がありません。また、森林面積の4割近くは公有地及び国有地が占めています。

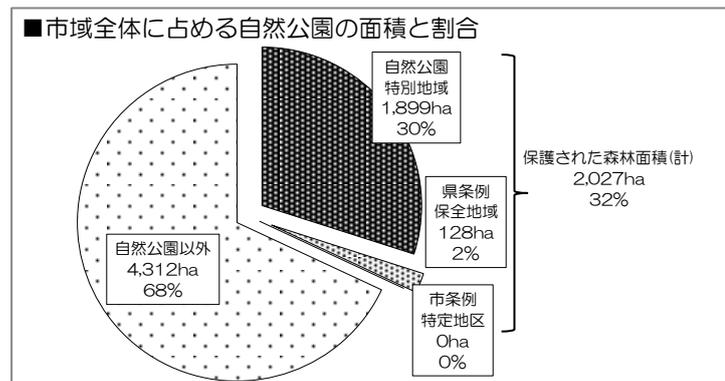


資料：産業課（保有形態別森林面積）※22年が最新データ

### ●保護された森林の面積

自然公園法に基づく特別区域と愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく自然環境保全地域の合計は、2,027ヘクタールとなっています。

第2次環境基本計画では、これらに加えて市独自の仕組みによって、自然環境の保護と保全を図っていくこととなっています。



資料：環境課（p.37）

## ●市の取り組み

## ①重要な自然環境の保護と自然環境の保全

重要な自然環境の保護と自然環境の保全の取り組みとして、平成24年10月1日に瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例が施行されました。この条例は、保護はもちろんのこと、保全についても必要な事項を定め、やきもののまちとして市の歴史と文化を生き育んできた優れた自然環境を守ることにより、市民と自然の共存を目指すものです。

## ②生物多様性の保全

自然環境保全の取り組みとして、文化課と共同し、せと環境塾講座「座学&体験 オオサンショウウオの秘密」を開催しました。地元住民の方を含めて42名の参加があり、下半田川町民会館の講義室がいっぱいになりました。座学から河川での生物調査まで、参加者は意欲的に講座を受講され、生物多様性の保全について考える機会が提供できました。



資料：環境課

## 基本方針② 自然と親しむ

第2次環境基本計画では、瀬戸市の豊かな自然との共生を図るため、身近な自然環境とのふれあいの場や機会をつくり、自然と親しむことのできる環境作りを進めることを、「自然と親しむ」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 身近な自然環境とのふれあい
- 里山・農地の整備

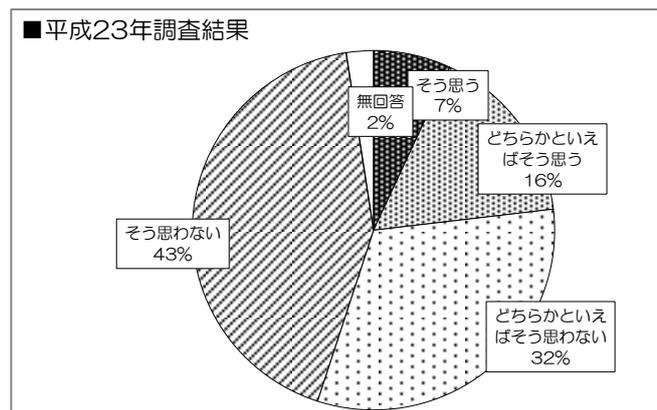
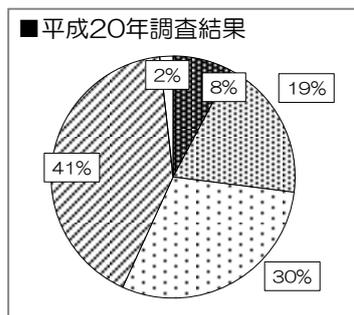


### 1 環境指標の現状

#### ●自然との親しみを感じている市民の割合

市民へのアンケート調査では、「自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。」との問いに対する回答結果は、次のようになっています。

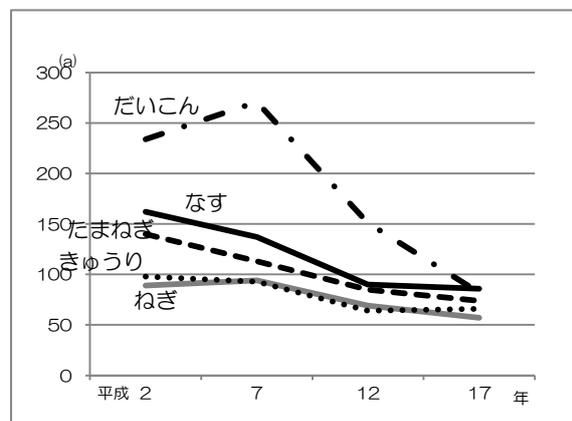
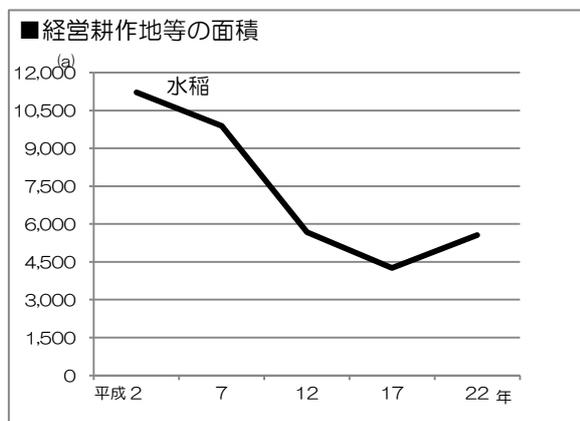
近年、自然観察などに参加する機会は多く、「せと環境塾」「せと・まるっと環境クラブ」や「森の自然学校」などで学習の機会を提供していますが、より多くの市民が参加できるように引き続き取り組む必要があります。



資料：経営課（p.37）

#### ●農地の総面積

農地は食糧を生産する場であると同時に、都市部の生物多様性の維持にも役立っていますが、農業の担い手不足などによって、経営耕作地面積は全体として減少傾向にあります。



資料：産業課\*（p.37）

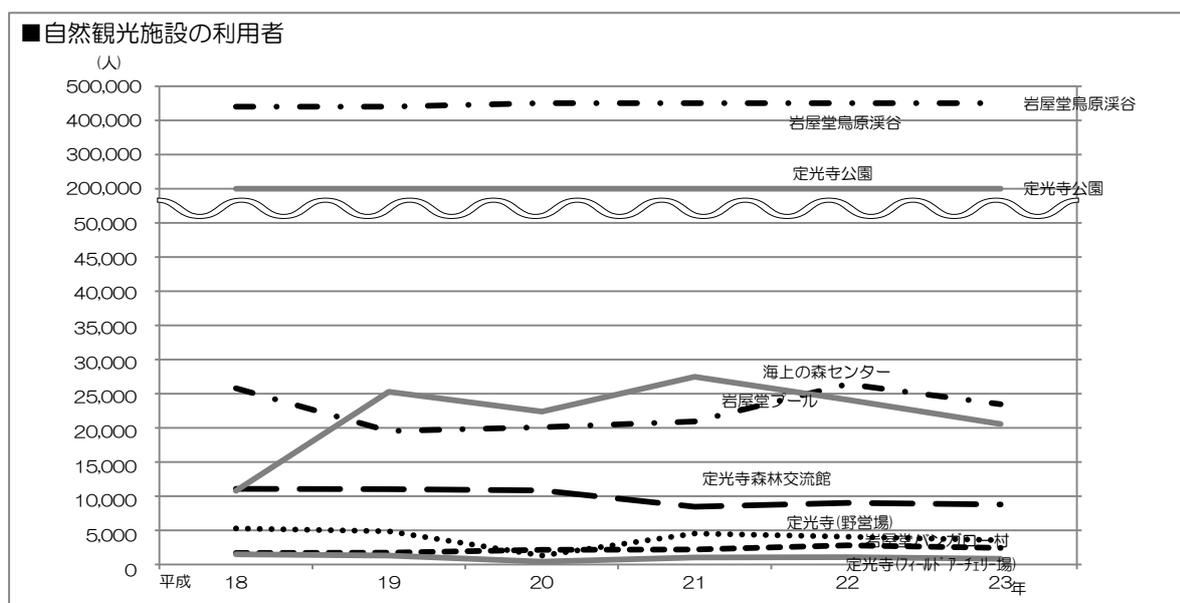
\* 農業センサスによります(5年ごとの調査)。なお、水稲以外の収穫面積は、平成 22 年分から農業センサスでは集計されなくなりました。

## 2 施策の展開

### ●市の取り組み

#### ①自然観光施設の利用促進

定光寺や岩屋堂には、自然の魅力を活かした複数の観光施設がありますが、施設に応じた催し物やイベントの実施を含め、積極的な利用を図っています。



資料：まるっとミュージアム課（p.37）

#### ②農業の活性化や農地の利活用

農業者や市民、農業関係団体などで構成する瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会が設置され、平成23年3月に地産地消の推進のアンテナショップとなる道の駅「瀬戸しなの」がオープンしました。年間の来場者数は73万人と目標の17万人を上回っています。

また、新たな農業の担い手を育成するため、農業塾を開講し、耕作放棄地約1ヘクタールが農地として再生・活用され、農業塾の卒業生によって耕作されています。



【道の駅「瀬戸しなの」】

# 基本方針③ 安全・安心に暮らす

第2次環境基本計画では、公害を防止し、都市基盤の充実を図ることによって、安全で安心な暮らしの環境づくりを進めることを、「安全・安心に暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 公害対策の推進
- 都市基盤の整備充実



## 1 環境指標の現状

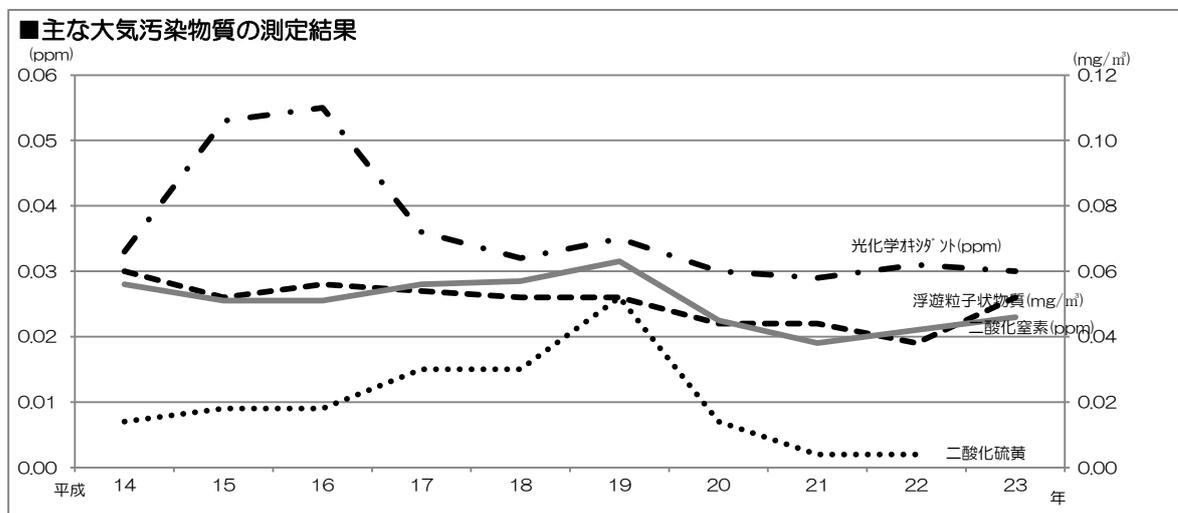
### ●環境基準が満たされている割合

#### ①大気環境

直近3年における観測データでは、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は緩やかな増加傾向、光化学オキシダントは横ばい傾向にあり、二酸化窒素が環境基本計画の目標である環境基準を達成しています。

浮遊粒子状物質については、瀬戸市を含めて愛知県下の約半数の測定局で環境基準を達成しませんでした。これは、平成23年5月2日、3日の2日間連続で基準値を超えたためであり、この2日間はいずれも県内で黄砂が観測されています。

なお、瀬戸市内における大気汚染調査は、平成22年度末をもって古瀬戸の大気汚染測定所を廃止したため、引き続き愛知県が陶原町の大気汚染所で常時監視を行っています。



資料：環境課※1 (p.38)

#### ■大気汚染調査結果

項目	二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質
測定値	—	日平均値の最高値： 0.026ppm	1時間値の最高値： 0.124ppm	日平均値の最高値： 0.114mg/m <sup>3</sup> 1時間値の最高値： 0.197mg/m <sup>3</sup>
評価 (環境基準)	— 日平均値が0.1ppm以下 1時間値が0.04ppm以下	○ 日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	× 1時間値が0.06ppm以下	× 日平均値が0.1mg/m <sup>3</sup> 以下 1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下

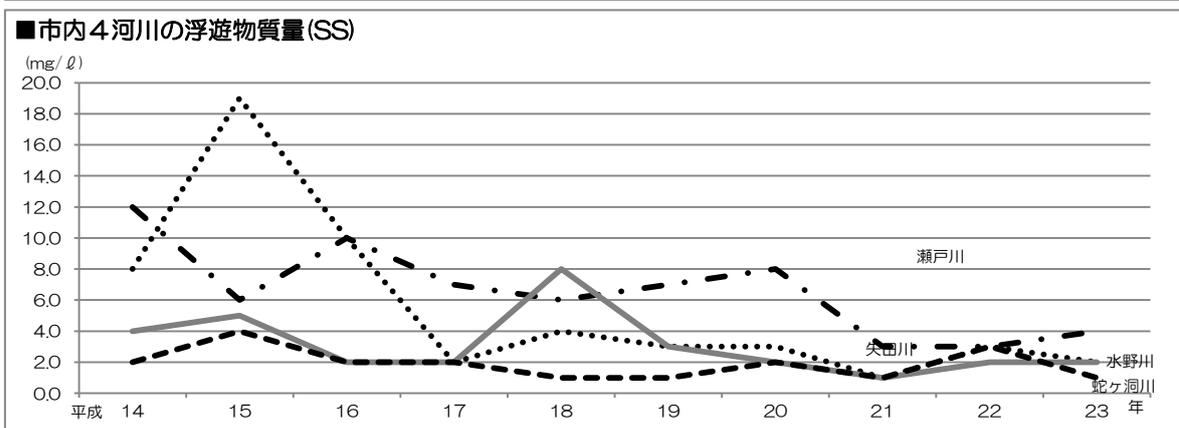
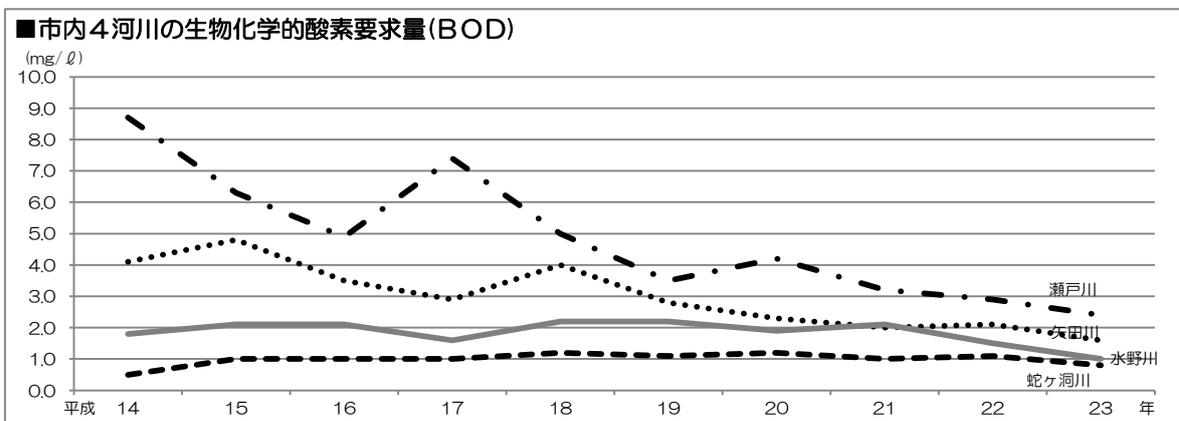
資料：環境課 (p.38)

※1  
浮遊粒子状物質、二酸化硫黄は日平均値の2%除外値、二酸化窒素は日平均値の年間98%値、光化学オキシダントは昼間の年平均値を、それぞれ示しています。

## ②河川の水質

市では、公共用水域の水質を定期的に調査しています。水質は年々改善していますが、特定の河川で不適正な水質汚濁が増加したため、パトロールの監視等を強化しています。

環境基本計画では河川ごとに環境基準に沿った目標を定めていますが、基準の厳しい蛇ヶ洞川だけは基準を達成できていません。



資料：環境課（p.39～）

### ■河川水質調査結果

測定場所	瀬戸川(三郷橋)	矢田川(本地大橋)	水野川(東谷東橋)	蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)
測定値	水素イオン濃度 7.8	水素イオン濃度 8.3	水素イオン濃度 8.0	水素イオン濃度 7.3
	生物化学的酸素要求量 2.4mg/ℓ	生物化学的酸素要求量 1.6mg/ℓ	生物化学的酸素要求量 1.0mg/ℓ	生物化学的酸素要求量 0.8mg/ℓ
	浮遊物質 3mg/ℓ	浮遊物質 1mg/ℓ	浮遊物質 2mg/ℓ	浮遊物質 <1mg/ℓ※2
	溶存酸素量 9.6mg/ℓ	溶存酸素量 11mg/ℓ	溶存酸素量 10mg/ℓ	溶存酸素量 11mg/ℓ
評価 (環境基準)	<b>○(D類型)</b> 水素イオン濃度 6.0以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 8mg/ℓ以下 浮遊物質 100mg/ℓ以下 溶存酸素量 2mg/ℓ以上	<b>○(C類型)</b> 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 5mg/ℓ以下 浮遊物質 50mg/ℓ以下 溶存酸素量 5mg/ℓ以上	<b>○(C類型)</b> 矢田川と同じ。	<b>×(A類型)</b> 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 2mg/ℓ以下 浮遊物質 125mg/ℓ以下 溶存酸素量 7.5mg/ℓ以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mℓ以下

資料：環境課（p.39～）

※2  
「<1mg/ℓ」は、1mg/ℓよりも少ない（定量下限値）であることを示します。

### ③道路の騒音・振動

騒音規制法・振動規制法に基づいて、市内の主要な国道を走行する自動車からの騒音と振動を定期的に測定しています。

交通規制などを公安委員会へ要請することになる水準（要請限度）は達成できていますが、維持されることが望ましいとされる水準（環境基準）は達成できていないところがあります。

#### ■道路交通騒音・振動調査結果

①西原町 国道 363 号(準住居地域)  
平成 24 年 3 月 22 日～25 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	71dB	67dB	31dB	24dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	× 70dB	× 65dB	-	-

②山口町 国道 155 号(第一種住居)  
平成 24 年 1 月 24 日～27 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	69dB	67dB	42dB	38dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	○ 70dB	× 65dB	-	-

③西古瀬戸町 国道 248 号(準工業)  
平成 24 年 2 月 7 日～10 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	71dB	67dB	42dB	39dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	× 70dB	× 65dB	-	-

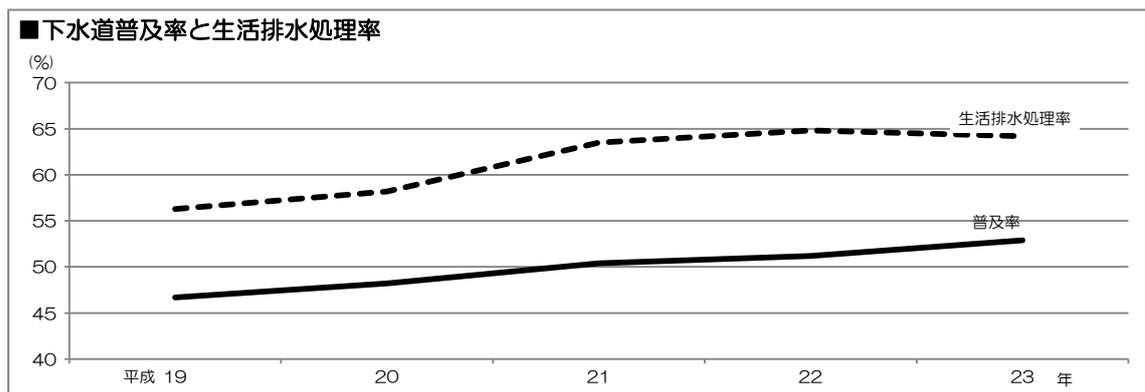
④十軒町 国道 155 号(準住居地域)  
平成 24 年 2 月 27 日～3 月 2 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	72dB	66dB	40dB	31dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	× 70dB	× 65dB	-	-

資料：環境課（p.46～）

### ●下水道が整備された割合

公共下水道の整備は継続して進められており、普及率も伸び、生活排水処理率<sup>※3</sup>も上昇していることや、合併処理浄化槽を設置する世帯が増加していることがわかります。水洗化などによって生活排水の処理が進むことは、生活から出る汚水の悪臭発生を抑えるだけでなく、河川の水質改善につながります。



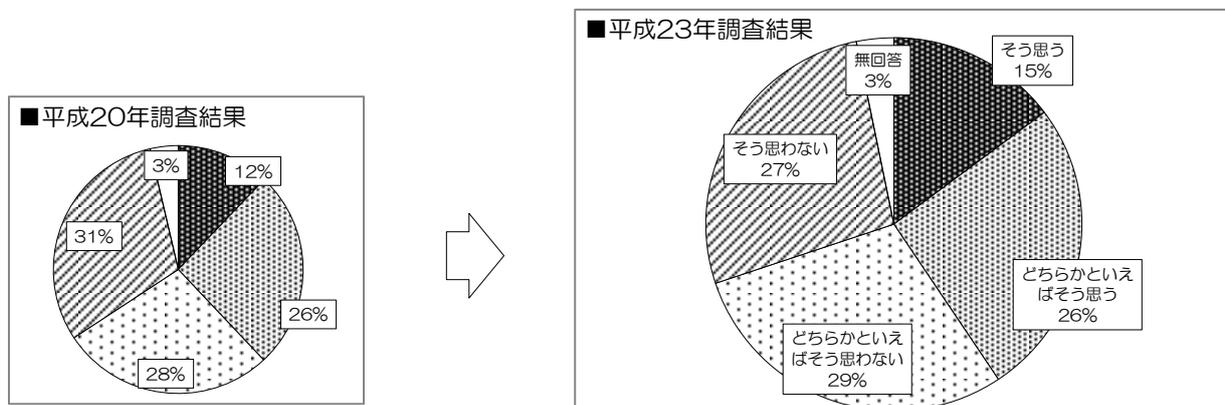
資料：下水道課（p.48）

※3  
「生活排水処理率」は、し尿だけでなく、生活排水を公共下水道や合併処理浄化槽によって処理している人口の割合を示します。

## ●都市の交通に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

都市交通に対する満足度は横ばいとなっていますが、市民によるコミュニティバスの利用が積極的に行われることが望ましいといえます。



資料：経営課（p.48）

## 2 施策の展開

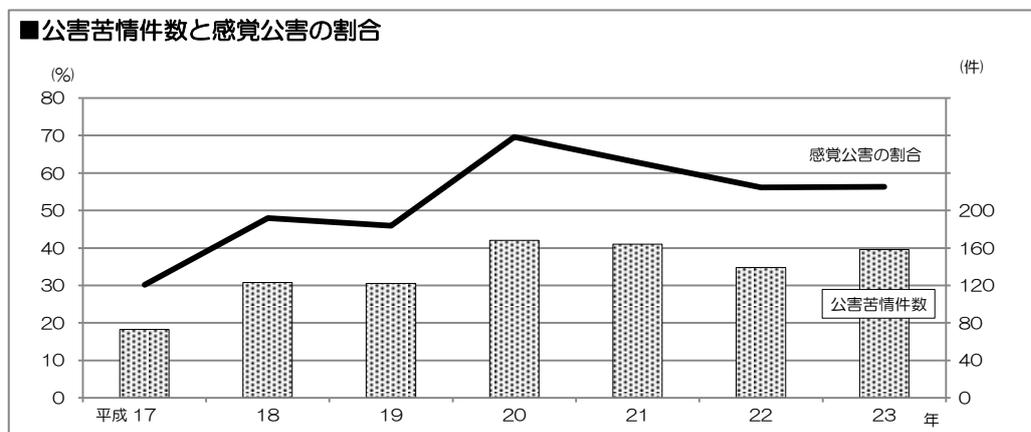
### ●市の取り組み

#### ①公害苦情処理

公害苦情の申立件数は若干減少しているものの、全体的には増加傾向にあるといえます。市民の環境問題に対する関心の高まりが背景にあると考えられます。

近年は、公害苦情全体に占める感覚公害の割合※4が増加傾向にあり、日常生活の快・不快に対する関心の高まりがうかがえます。

平成23年度の特色としては、水質汚濁が増加しています。これは、特定の河川で頻繁に汚濁が発生したことが原因です。当該河川については、パトロールの監視を強化し、原因となる事業所には愛知県と連携して指導を進めているところです。また、悪臭では、農業による焼却行為の苦情が多く寄せられており、法律上認められている場合があるため、指導が難しいケースが増加しています。



資料：環境課（p.48）

※4 「感覚公害の割合」は、公害苦情の申立件数のうち、騒音、振動、悪臭に対する申立件数の割合を示します。

## ②公共交通機関の利便性の向上

「瀬戸市地域公共交通総合連携計画」に基づき、平成23年4月には、バスの乗り継ぎ環境を向上させるため品野地区にしなのバスセンターをオープンしたほか、市内基幹バスみずの坂線の運行を開始し、コミュニティバスにおいては新たな地域や施設への乗り入れを実施するなど利便性の向上を図りました。



しなのバスセンター



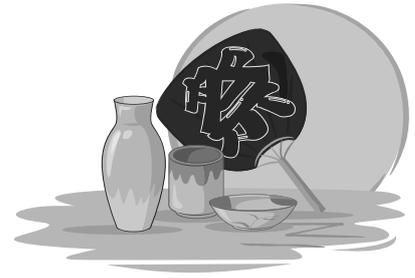
コミュニティバス本地線 愛知医大バス停 資料：生活課



## 基本方針④ 心豊かに暮らす

第2次環境基本計画では、瀬戸市の歴史・文化に誇りのもてる、心豊かに暮らせる環境づくりを進めることを、「心豊かに暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 歴史・文化の保全
- 快適環境の充実



### 1 環境指標の現状

#### ●指定・登録文化財の数

1000年以上のやきものの歴史を持つ瀬戸市では、やきものに関する文化財をはじめ、歴史的建造物や工芸品など70を超える文化財があります。

地域の文化財を後世に残していくために、引き続き文化財の指定を行っていきます。

#### ■指定・登録文化財件数

種別	件数
国指定 建造物	2
国指定 工芸品	6
国指定 有形民俗	1
国指定 史跡	1
国登録 建造物	2

種別	件数
県指定 彫刻	2
県指定 工芸品	5
県指定 考古資料	1
県指定 工芸技術	1
県指定 有形民俗	1

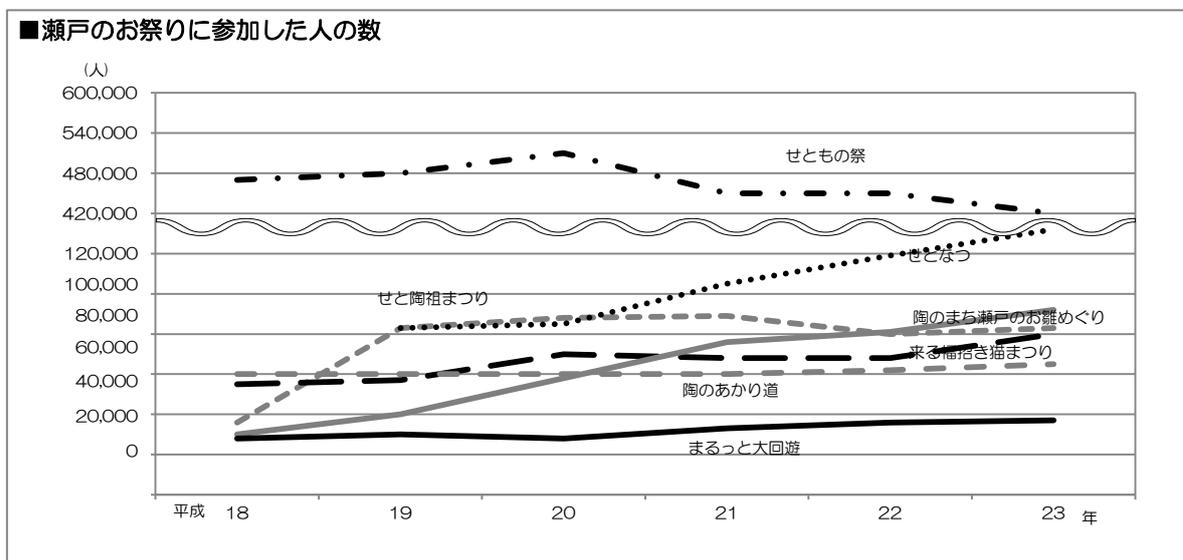
種別	件数
市指定 建造物	10
市指定 絵画	1
市指定 彫刻	2
市指定 工芸品	8
市指定 典籍	2
市指定 歴史資料	6
市指定 古文書	4
市指定 工芸技術	7
市指定 有形民俗	1
市指定 無形民俗	2
市指定 史跡	3
市指定 名勝	2
市指定 天然記念物	2

資料：文化課（p.49）

●瀬戸のお祭りに参加した人の数

毎年40万人以上の人を訪れるせともの祭をはじめとして、市内では、四季折々の様々なイベントが開かれています。

平成23年度は、ほとんどのお祭りで前年度の参加者数を上回り、多くの人たちに楽しまれています。

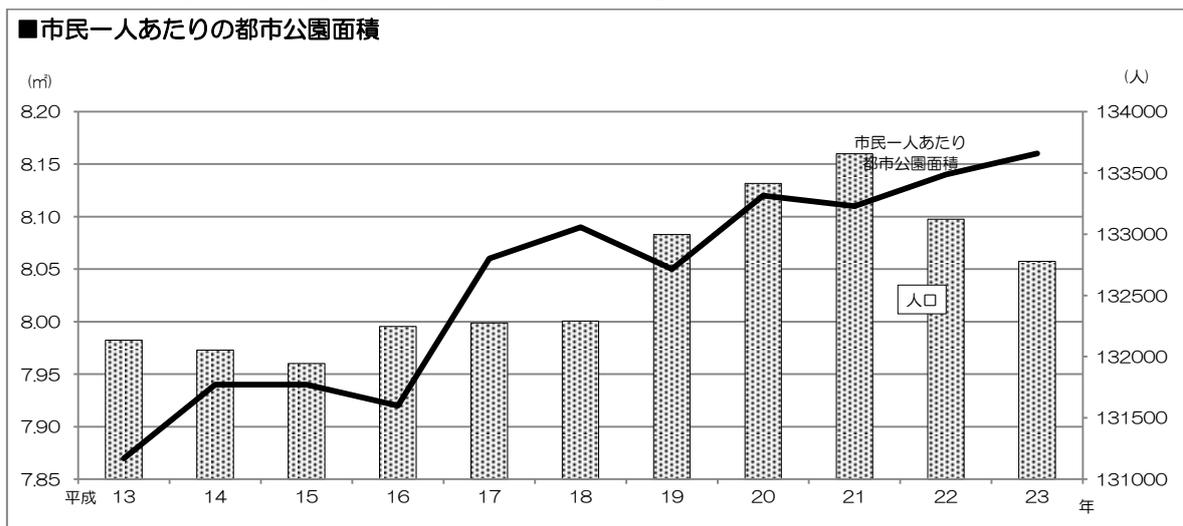


資料：まるっとミュージアム課 (p.50)

●市民一人あたりの都市公園の面積

市内の都市公園の整備は継続して進められており、平成23年度は、市民一人あたりの都市公園面積は8.16平方メートルとなっています。

都市公園法が標準として定める市民一人あたりの都市公園面積は、10平方メートルとされているため、引き続き継続して整備を行う予定です。

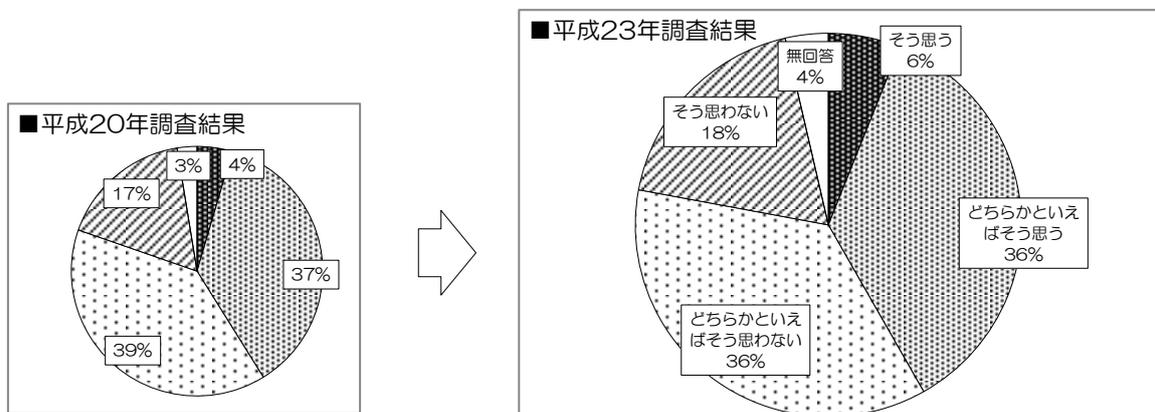


資料：都市整備課 (p.50)

## ●住環境に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「秩序ある土地利用が進められ、災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

暮らしの環境に満足している市民の割合は、ほぼ横ばいで推移しており、まだ半数以上の市民が不満を持っていると考えられるため、引き続き市内の住環境の充実を図っていきます。



資料：経営課（p.50）

## 2 施策の展開

### ●市の取り組み

#### ○歴史・文化を活かした景観づくり

平成22年10月に策定した「瀬戸市景観計画」では、豊かな自然とやきものの魅力を活かしたまちを目指して、「河川を軸とした潤いある景観づくり」「やきものの伝統とシンボルを活かしたにぎわいのある景観づくり」「森林や里山、田園などと調和した緑豊かで美しい景観づくり」を景観づくりの基本目標としています。また、本業窯や窯垣の小径など瀬戸らしい景観を残す景観重点地区（洞地区）から、地域の良好な景観を守り育むという観点で景観上重要な建造物を「景観重要建造物」として指定する取り組みをしています。

平成23年度には景観重要建造物を景観審議会において10件内定し、指定に向けて手続きを進めています。



資料：都市計画課



# 基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む

第2次環境基本計画では、脱温暖化社会、循環型社会の実現に向けて、市民の生活スタイル・事業スタイルの転換を促進し、地球にやさしい暮らしや事業の営みを支援することを、「地球にやさしく暮らす・営む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

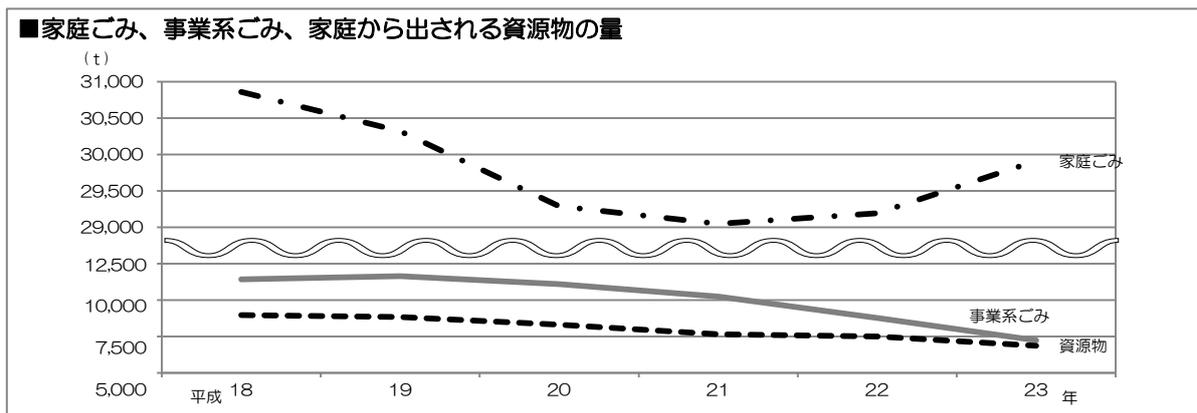
- 脱温暖化社会構築に向けた取り組み
- 循環型社会構築に向けた取り組み
- 環境産業の育成



## 1 環境指標の現状

### ●資源物を含む一般廃棄物の量

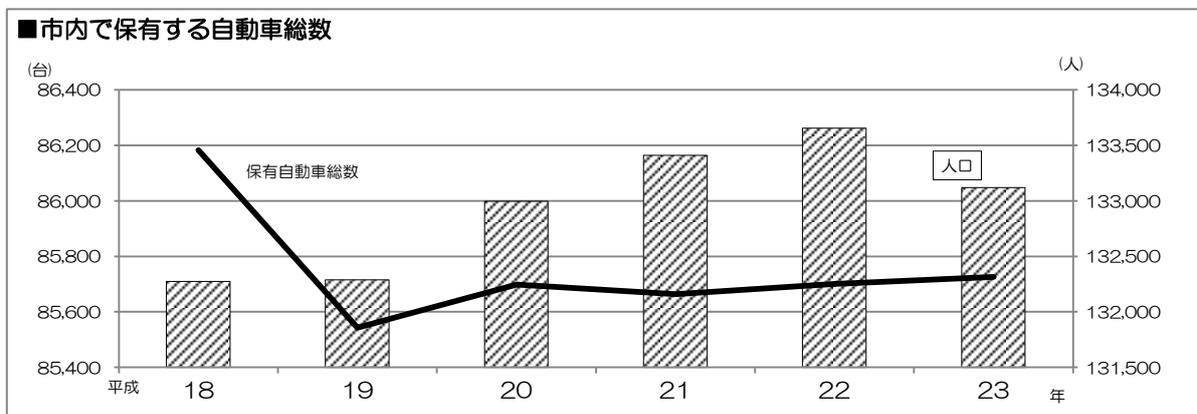
平成22年度まで全体的に減少傾向にあった一般廃棄物の排出量ですが、平成23年度は家庭ごみの排出量が大きく増加しました。今後もせと環境塾、広報せとなどを通して、市民や事業者にごみ削減の啓発を行っていきます。



資料：環境課 (p.50)

### ●自動車を保有する台数

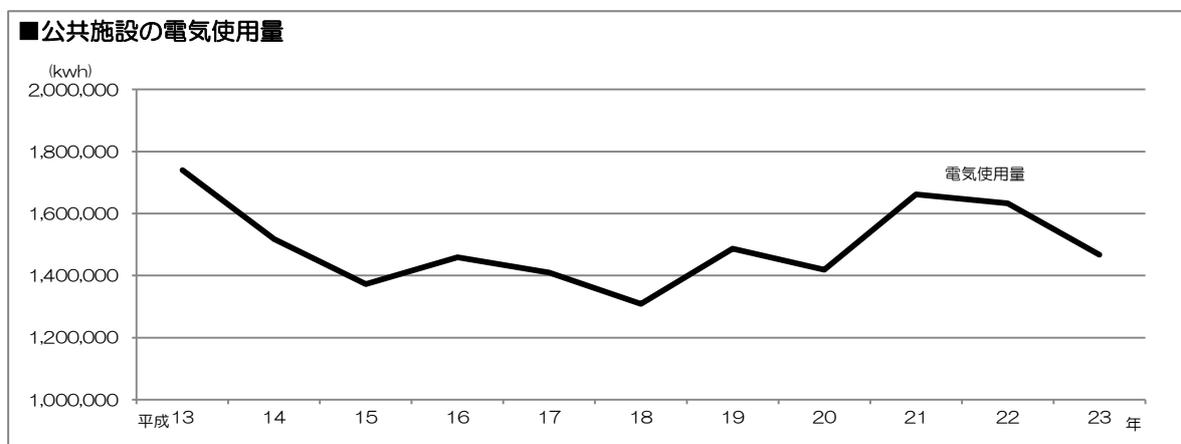
市内の自動車総数は平成17年度をピークに減少傾向となり、19年度以降は、ほぼ横ばいで推移しています。



資料：中部運輸局 (p.50)

### ●公共施設での電気の使用量

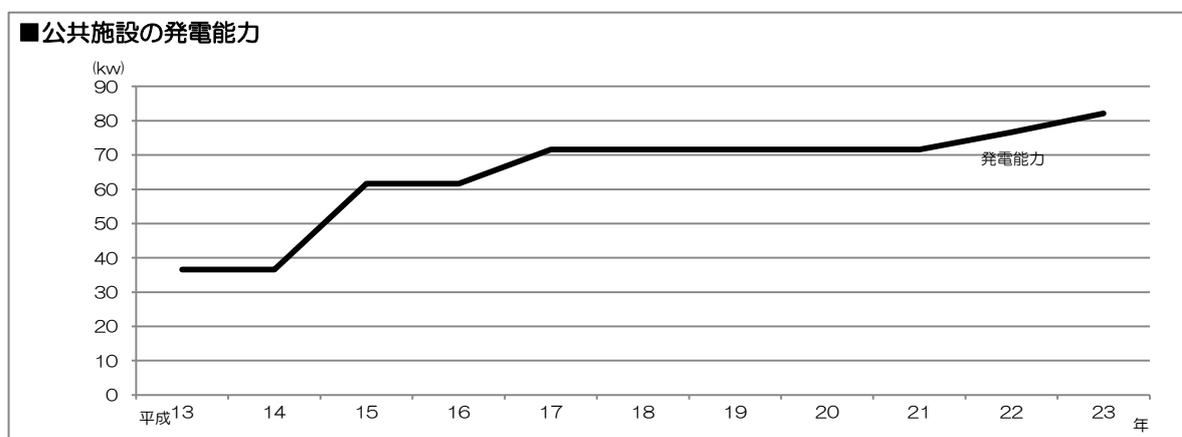
近年、増加傾向にあった市庁舎の電気使用量ですが、平成23年度に節電の取り組みを強化した結果、減少に転じました。引き続き省エネルギーに向けた取り組みを進め、より一層環境にやさしい庁舎運営を目指していきます。



資料：環境課 (p.50)

### ●公共施設での発電能力

再生利用可能エネルギーである太陽光発電システムは、近年急速に普及しており、本市でも積極的に公共施設への導入を進めています。平成23年度は、新たに品野台地域交流センターに太陽光発電システムが設置されました。



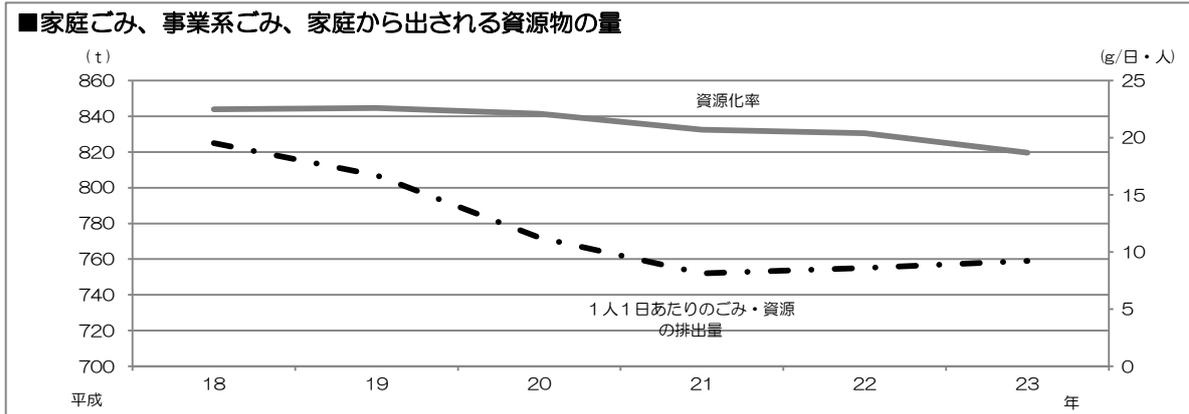
資料：環境課 (p.51)

## 2 施策の展開

### ●市の取り組み

#### ①ごみの減量と資源の循環

家庭からの1人1日あたりのごみ排出量はわずかながら増加傾向にあります。今後、広報せとによる啓発やごみ減量活動奨励金などの事業を通して、家庭から出るごみ・資源物の1人あたりの量の削減を推進して行きます。また、資源化率の向上にも取り組んで行きます。



資料：環境課 (p.50)

#### ②不法投棄への対策

近年、家電リサイクル法に関連した電化製品（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）の不法投棄は増加傾向にあり、市では関係機関との連携強化を進めるとともに、不法投棄の多い地域を中心にパトロールを実施するなどして防止に努めています。

#### ■不法投棄処理量

年度	電化製品（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）	その他
平成18年度	280件	501件
平成19年度	173件	600件
平成20年度	162件	676件
平成21年度	250件	779件
平成22年度	243件	1395件
平成23年度	312件	847件

資料：環境課

#### ③夏の節電対策

本市では「“節電！ピークカット！”アクションプラン」に基づき、電力使用が増える「7月～9月 月・火・水13時～16時」の間のピークを減らすことを目的に、普段からの省エネ・節電の取り組みに加え、節電の取り組みを強化しました。

分類	取り組みの内容
冷房	<ul style="list-style-type: none"> <li>★庁舎での電力使用量の監視と、空調の運転抑制</li> <li>★つる性植物やすだれの設置（庁舎1階の一部）</li> </ul>
照明	<ul style="list-style-type: none"> <li>★昼間の明るい時間帯（13時～16時）の スイッチOFF</li> <li>★蛍光管の間引きの実施</li> </ul>
エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> <li>★職員によるエレベーターの原則不使用</li> <li>★重量物の搬送等による使用の場合における、取り組み時間帯（月・火・水曜日の 13～16時）の回避</li> </ul>
OA機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>★会議や外出の際にパソコンやOA機器のコンセントプラグを抜くことの推奨</li> </ul>
電気機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ノーポットデーの拡大（月・火・水曜日）による電気ポットの使用削減</li> </ul>
勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>★月・火・水曜日の夏期休暇取得の推奨</li> </ul>
服装	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ノー上着・ノーネクタイ等の夏季対応衣料の推奨</li> </ul>

# 基本方針⑥ 人と地域を育む

第2次環境基本計画では、将来にわたって自然と共生し、より良い環境をつくり続けていくための人や地域を育む環境づくりを進めることを、「人と地域を育む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

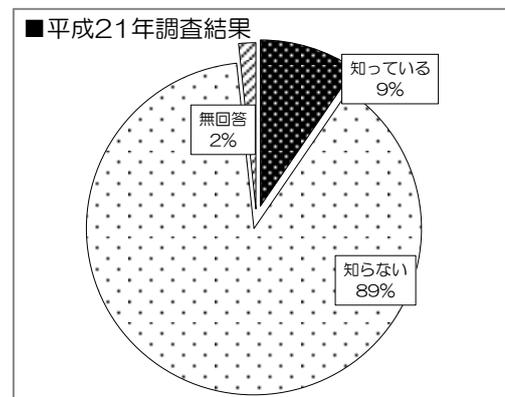
- 持続可能な社会を担う人づくり
- 持続可能な社会を担う地域づくり



## 1 環境指標の現状

### ●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

第2次環境基本計画の策定の際に行った市民アンケート調査では、環境基本計画を知っていると答えた市民は約1割でした。



資料：環境課（p.51）

## 2 施策の実施状況

### ●市の取り組み

#### ①環境教育

環境教育に関する取り組みとしては、せと環境塾をはじめとしたいくつかの施策を実施しています。せと環境塾は、第2次環境基本計画におけるリーディングプロジェクトを構成する重要な取り組みとして位置づけられており、今後も、積極的な展開を図っていきます。

#### ■せと環境塾実施結果

実施日	タイトル	会場	参加者数	概要
6月4日（土）	オオサンショウウオの秘密	蛇ヶ洞川	41	オオサンショウウオについての学習、河川生物調査
6月11日（土）	せと・川の探検 瀬戸川のなぞ編	瀬戸川河川敷	5	外来種についての学習
7月23日（土）	せと・川の探検 水野川生き物調査隊編	水野川	28	水生生物の採集・観察
7月28日（木）	ごはんエコ！ーエコ・クッキングでうちエコー	東邦ガス(株)ガスビル瀬戸3F クッキングサロン瀬戸	29	エコ・クッキングの実践
8月18日（木）	エコ暮らし探検隊	瀬戸市中心市街地（未広町商店街）	23	市街地の散策
9月25日（日）	あなたの知らない岩屋堂	岩屋堂公園	11	岩屋堂公園内の自然散策
11月23日（水・祝）	自然遊びのすすめ	あいち海上の森センター	27	自然散策・落ち葉を使ったクラフト

12月4日(日)	くらしの職人体験 本格煎りゴマ器をつくろう!	定光寺野外活動センター	25	「煎りゴマ器」作り
2月5日(日)	エコ暮らし探検隊 その2	瀬戸市中心市街地(銀座通り商店街)	22	市街地の散策
2月12日(日)	パソコン分解教室—分解からリサイクルを学ぶ—	晴丘センター	19	パソコンの分解によるリサイクルの学習
3月26日(月)	エコのツポー会社自慢編—	ホーユー株式会社 他	23	市内会社見学
3月28日(水)	瀬戸の粘土にふれてみよう!体験してみよう!	ノベルティ・こども創造館、愛知県陶磁器工業協同組合他	14	ノベルティの鑄込み・絵付け体験、鉱山の見学

資料：環境課

### ■出前講座(講師派遣)実施結果

実施日	タイトル	会場	概要
6月25日	ごみの分別について	古瀬戸小学校	瀬戸市のごみ分別について親子で学ぶ
9月7日	節電対策について	瀬戸養護学校	瀬戸市の電力はどこから供給されているかや実施している節電対策について

資料：環境課

### ■その他の環境教育実施結果

年度	定光寺森の自然学校		こどもエコクラブ		スターウォッチング		
	人数	家族数	クラブ人数	サポーター数	クラブ数	夏季	冬季
平成19年度	80名	36家族	371名	66名	40クラブ	44名	19名
平成20年度	62名	22家族	84名	25名	6クラブ	28名	18名
平成21年度	62名	17家族	37名	18名	6クラブ	39名	40名
平成22年度	64名	22家族	23名	12名	4クラブ	9名	27名
平成23年度	47名	17家族	23名	12名	4クラブ	38名	19名

資料：環境課

## ②市民・事業者との協働

市民との協働としては、環境審議会への市民委員の公募や市民ボランティア団体との連携による環境啓発イベントの実施などを行ってきました。また、平成24年3月のせと環境パートナーシップ事業(愛称:せと・まるっと環境クラブ)の設立に向けて準備を進めました。

### ■市民による環境パートナーシップ型組織準備会の状況

年 月	議 題
平成22年 8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画の策定状況と意見交換</li> <li>環境パートナーシップ型組織に関する意見交換</li> </ul>
平成22年12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次環境基本計画の策定状況の報告</li> <li>環境パートナーシップ型組織に関する意見交換(組織の体制について)</li> </ul>
平成23年10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次瀬戸市環境基本計画の実施状況</li> <li>環境パートナーシップ型組織に関する意見交換</li> </ul>
平成23年12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートナーシップによる取り組みの検討</li> <li>第2次環境基本計画の年次報告書について</li> </ul>
平成24年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートナーシップによる取り組みの検討</li> <li>第2次環境基本計画の年次報告書について</li> </ul>
平成24年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>“せと環境パートナーシップ事業”についての検討</li> <li>“愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについて</li> <li>第2次環境基本計画の年次報告書についての検討</li> </ul>
平成24年3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>“せと環境パートナーシップ事業”についての検討</li> <li>“愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについての検討</li> </ul>

資料：環境課

### ③事業者との協働

事業者との協働の取り組みとしては、平成19年度に「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」を設立して、次のような事業に取り組みました。平成23年3月時点で、「せと環境にやさしい事業者認定制度」の認定事業者数は8事業所に上り、また平成23年10月にはレジ袋収益金還元事業の実施をしました。

#### ■瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議による取り組み

年 月	実施した取り組み
平成20年3月～	小売店におけるレジ袋の削減（レジ袋無料配布中止）
平成21年4月～	事業所における環境配慮の推進（環境配慮事業所認定制度の検討）
平成22年4月～	せと環境にやさしい事業者認定制度の運用開始（認定事業者数 2事業所）
平成23年10月	レジ袋収益金還元事業開催（環境パートナーシップ事業者会議 レジ袋収益金還元事業 さかなクントークショー）

資料：環境課



✿ ✿ ✿ ✿ 平成24年度年次報告書に寄せられたコメント ✿ ✿ ✿ ✿

この年次報告書は、瀬戸市環境基本計画の推進の状況を市民・事業者のみなさんにお知らせするためのものですが、計画では、市民・事業者のみなさんと一緒に計画を推進していくことが掲げられています。

本年度の年次報告書の作成にあたり、せと・まるっと環境クラブ、環境パートナーシップ事業者会議に参加して下さっている市民有志の方々からお寄せいただいたご意見を紹介いたします。

【リーディングプロジェクト① 豊かな自然を守るプロジェクト】

■自然保護条例に期待しています。保護区を設定するときは地権者らの理解を得るうえで困難も予想されますが、あきらめずに粘って実現させてください。一市民としては一件でも多く指定がされるよう情報提供したり基礎調査に参加したいと考えています。

【リーディングプロジェクト② 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト】

■岩屋堂、定光寺などを自然観光の拠点として整備することに期待していますが、他方では整備の仕方によっては観光の目玉である自然環境をうっかり損なってしまうことにならないかと心配しています。計画の立案段階から、利害関係者だけでなく、現地の自然を詳しく知る人たちの参加を求めて議論がされることを望んでいます。

【リーディングプロジェクト③ 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト】

■産業の振興も大切ですが、水すら安心して飲めないようでは困ります。水道・水源条例の施行にあたっては災害対策を念頭に、自主水源の確保を重視して進めてください。馬ヶ城、蛇ヶ洞など水源の森の保護にも条例の効果が及ぶことを期待しています。いつまでも地元でおいしくて安価な水が飲める環境を残してください。瀬戸市の遊休農地の利用を絶滅危惧植物の保護に活用できないでしょうか。瀬戸市には「せと」の名をもつセトヤナギスブタというトチカガミ科の植物がありますが、除草剤に弱く、数を減らしています。数少ない自生地も耕作放棄などにより生育環境が失われつつあり、風前の灯です。もし除草剤を使わない水田耕作がなされれば、復活も可能です。安心安全なお米がとれるだけでなく、絶滅危惧植物の保全復活ができれば、「瀬戸のセトヤナギスブタのお米」をブランド米として売ることもできますね。

【リーディングプロジェクト④ 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト】

■太陽光発電システムの普及は買い取り制度によって定着し、企業の参入も進んでいます。やがて金銭的補助は必要なくなるでしょうが、アドバイザーとしての機能は残してほしいものです。

■脱温暖化を目指すプロジェクトとして、市民の太陽光発電システムの設置促進を支援していくのであれば、市も市関連施設に積極的にシステムの導入を図ったり、牽引していくような活動をしてほしい。

【リーディングプロジェクト⑤ ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト】

■水のところで触れられていますが、瀬戸市内の河川の水質はまだ満足できるレベルではありません。とくにまちの中心部を流れる瀬戸川がしばしば白濁しているのを見るのはとても残念で、「ごみのないまち」を実現しようというスローガンまで否定された気がします。

■ゴミ問題に関しては、家庭ごみが重要課題になると思います。事業者はそれなりに努力しています。家庭ごみの削減は難しいところがあります。強制的に進められる部分もありますが、それだけでは難しいと思います。幸いに教育のやりすぎになる事はありません。但し、知的な部分での理解は進んでいますが、認識は高くありません。理屈ではなく、目で見て感じる事が必要です。ゴミ処理の実情を見てもらうことが一番だと思います。できる限り多くの人に参加してもらうことが手っ取り早いと思います。関連業者や事業所の見られることにより、より努力します。そうすると新しい方策や仕組みが見えてくることも期待できます。すべてをオープンにして話し合えればと思います。

【リーディングプロジェクト⑥ 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト】

■瀬戸市がいろいろな環境保全活動をしていることは年次報告から読み取れますが、私たち市民も思い思いの目的をもって活動を行っています。せっかくの活動もばらばらのままでは手薄な分野や担い手のない分野ができてしまいます。環境塾と環境パートナーシップ事業、せと・まるっと環境クラブが広範囲にわたって連携していくことに期待しています。

【基本方針① 自然を守る】

■自然保護と啓蒙は表裏一体、相反する部分を内包しています。保護すべき部分の線引をしておかないとすべてが無くなってしまいます。幸いにも瀬戸市には貴重な自然が残っています。生活圏と自然が運よくわかれており、周辺部分にはまだまだ本来の自然が復活しています。ただ、狭い場所で綿々と命をつないでいるところもあります。復活しているところは多少人手が入っても良いところであり、考慮しながら啓蒙活動につなげることは出来ると思いますが、希少なものは制限が必要だと思います。今後の活動の中で特に必要な事は、総括的に考えるだけでなく、個別に配慮していく事が出来る仕組みを作る事だと思います。立ち入りを制限したり、一般公開日を作ったり、散策路をはっきりしたり、草刈りの時期と方法を考慮したり、必要な施策を個別に検討していくべきです。

〈例〉岩屋堂には、アケボノソウ、ダイヤモンドソウ、キッコウハグマなどが自生していますが、道路から観察できるものもあれば、数株しかないものも有り個別の対策が必要です。啓蒙と言うと、子供中心になりがちですが、高齢者の教育が重要です。高齢者も子供同様目的のものしか目に入りません。子供と違って注意しても聞こうとしません。目的に一直線です。指導する方もされる方もです。指導者の人選も大きな要因になります。

【基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む】

■近年、不法投棄の処理量が増加傾向にあり、現在の監視体制の強化や“市民の目による抑止”の仕組みの強化を図り、不法な投棄ゼロを目指してください。

【基本方針⑥ 人と地域を育む】

■瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議の加入事業者を“市民の為”の環境パートナーシップ事業者となる様に、更に行政側からの主導を強化して実活動を行える様にしてください。



卷 末 資 料



## ●市の大きさ・人口等

### ○市の大きさ

東西	12.8 k m
南北	13.6 k m
面積	111.61 k m <sup>2</sup>

【都市計画課】

### ○市の人口

区分	単位	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
総人口	人	132,692	132,133	132,053	131,944	132,246	132,275	132,290	132,996	133,412	133,656	133,121
世帯数	世帯	47,128	47,901	48,488	49,054	49,774	50,477	51,104	51,973	52,652	53,055	53,253

※各年度とも、4月1日現在で集計。 【市民課】

## ●森林の総面積

### ○所有形態別森林面積

種別	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
国有林	h a	1,559	1,562	751	751	751	751	737	737	737
公有林	h a	1,655	1,654	1,673	1,670	1,670	1,670	1,669	1,668	1,668
私有林	h a	3,202	3,197	3,979	3,938	3,931	3,927	3,919	3,915	3,902
地域森林計画対象外森林	h a	32	33	34	32	32	32	33	32	32
合計	h a	6,448	6,446	6,437	6,391	6,384	6,380	6,358	6,352	6,339

※22年度が最新データである。【産業課】

## ●保護された森林の面積

### ○自然公園等（種類別）面積

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
国定公園 (自然公園)	特別地域(特別保護地区)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別地域(第1～3種)	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899
	普通地域	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498
県立自然公園	特別地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自然環境保全地域*	h a	-	-	-	-	-	128	128	128	128	128	128	128

※「自然環境保全地域」は、愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく。 【環境課】

## ●自然との親しみを感じている市民の割合

### ○総合計画市民アンケート調査結果

設問		自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。						
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計	
20年度	回答数	人	79	196	303	422	18	1,018
	構成比	%	7.8	19.3	29.8	41.5	1.8	100.0
23年度	回答数	人	71	167	328	438	25	1,029
	構成比	%	6.9	16.2	31.9	42.6	2.4	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。 【経営課】

## ●農地の総面積

### ○収穫面積（農作物別）

区分	単位	2年度	7年度	12年度	17年度	22年度
水稲	a	11,216	9,887	5,671	4,262	5,564
だいこん	a	234	271	151	82	-
なす	a	162	137	90	86	-
ねぎ	a	89	94	69	57	-
きゅうり	a	98	93	64	66	-
たまねぎ	a	140	113	85	74	-

※農業センサスによる。なお、水稲以外の収穫面積は、平成22年分より農業センサスから除外されている。 【産業課】

## ●自然観光資源の利用状況

### ○観光レクリエーション(自然)利用者数

区分	単位	19年	20年	21年	22年	23年
岩屋堂鳥原溪谷	人	440,000	450,000	450,000	450,000	450,000
岩屋堂バンガロー村	人	1,736	2,144	2,221	2,827	2,434
岩屋堂プール	人	19,523	20,082	20,924	26,414	23,474
定光寺公園	人	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
定光寺(野営場)	人	4,872	1,314	4,553	4,079	3,560
定光寺(フィールドアーチェリー場)	人	1,337	431	1,033	1,070	872
定光寺森林交流館	人	11,029	10,844	8,483	9,013	8,788
海上の森センター	人	25,300	22,400	27,500	24,139	20,583

【まるっとミュージアム課】

## ●大気環境

### ①主な大気汚染物質の測定結果

項目	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
瀬戸市 大気汚染測定所	二氧化硫黄	0.007	0.009	0.009	0.015	0.015	0.026	0.008	0.002	0.002	-
	二氧化硫素	0.030	0.026	0.026	0.027	0.026	0.026	0.022	0.019	0.022	0.026
	光化学オキシダント	0.033	0.053	0.053	0.059	0.054	0.057	0.050	0.029	0.031	0.029
	浮遊粒子状物質	0.056	0.051	0.051	0.056	0.057	0.063	0.045	0.038	0.042	0.038

※「二氧化硫黄」「浮遊粒子状物質」は日平均値の2%除外値、「二氧化硫素」は日平均値の年間98%値、「光化学オキシダント」は昼間の年平均値を掲載した。【環境課】

### ②二氧化硫黄測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
測定時間	時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月平均値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時間値の最高値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日平均値の最高値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【環境課】

### ③一酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	18	27	30	
測定時間	時間	709	735	712	736	734	714	722	712	738	507	651	731	
月平均値	ppm	0.002	0.002	0.002	0.003	0.002	0.003	0.003	0.009	0.007	0.005	0.006	0.005	
1時間値の最高値	ppm	0.015	0.034	0.019	0.028	0.021	0.032	0.029	0.100	0.068	0.061	0.065	0.061	
日平均値の最高値	ppm	0.004	0.009	0.005	0.008	0.006	0.010	0.010	0.036	0.022	0.010	0.023	0.019	

【環境課】

### ④二氧化硫測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	18	27	30	
測定時間	時間	709	735	712	736	734	714	722	712	738	507	651	731	
月平均値	ppm	0.012	0.012	0.011	0.008	0.010	0.010	0.016	0.018	0.016	0.014	0.016	0.015	
1時間値の最高値	ppm	0.041	0.043	0.037	0.028	0.029	0.036	0.051	0.046	0.039	0.038	0.043	0.047	
日平均値の最高値	ppm	0.023	0.021	0.017	0.013	0.016	0.022	0.032	0.033	0.025	0.021	0.027	0.028	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値の年間98%値	ppm	0.026												

【環境課】

### ⑤窒素酸化物測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	18	27	30	
測定時間	時間	709	735	712	736	734	714	722	712	738	507	651	731	
月平均値	ppm	0.014	0.014	0.013	0.011	0.012	0.013	0.019	0.027	0.023	0.020	0.022	0.020	
1時間値の最高値	ppm	0.056	0.067	0.043	0.038	0.038	0.049	0.068	0.133	0.097	0.087	0.097	0.095	
日平均値の最高値	ppm	0.025	0.029	0.020	0.017	0.019	0.032	0.040	0.064	0.046	0.029	0.049	0.044	
月平均値NO <sub>2</sub> / (NO + NO <sub>2</sub> )	%	88.6	85.7	83.4	73.8	82.5	78.0	82.4	67.4	69.9	72.8	70.9	77.2	

【環境課】

### ⑥光化学オキシダント測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
昼間測定時間	時間	444	462	447	457	464	442	453	448	455	462	432	463	
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	16	18	12	15	16	8	6	0	0	0	0	0	
	時間	75	123	60	55	76	38	19	0	0	0	0	0	
昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	時間	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.082	0.095	0.101	0.124	0.118	0.096	0.083	0.049	0.039	0.040	0.051	0.060	
昼間の1時間値の最高値の平均値	ppm	0.062	0.062	0.057	0.055	0.065	0.046	0.047	0.031	0.028	0.031	0.036	0.043	

【環境課】

### ⑦浮遊粒子状物質測定結果（月間値）

項目	単位	平成23年										平成24年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	14	31	31	30	31	26	31	31	29	31	
測定時間	時間	716	739	357	743	742	719	741	645	741	742	694	743	
月平均値	mg/m <sup>3</sup>	0.019	0.032	0.021	0.020	0.026	0.021	0.023	0.019	0.013	0.014	0.017	0.019	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	0.067	0.197	0.050	0.056	0.070	0.063	0.072	0.066	0.065	0.048	0.063	0.051	
日平均値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	0.042	0.114	0.032	0.039	0.053	0.041	0.048	0.039	0.031	0.024	0.038	0.039	

【環境課】

●河川の水質

①主な水質の調査結果（項目別）

・生物化学的酸素要求量（BOD）

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	4.1	4.8	3.5	2.9	4.0	2.8	2.3	2.0	2.1	1.6	3.0
	最大値	mg/l	8.4	7.4	4.9	4.0	4.6	4.5	3.5	2.3	2.8	2.0	4.4
	最小値	mg/l	1.5	1.2	2.1	1.9	2.1	2.1	1.8	1.7	1.8	1.0	1.7
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	8.7	6.3	4.9	7.4	5.0	3.5	4.2	3.2	2.9	2.4	4.9
	最大値	mg/l	13	12	5.8	7.8	6.2	6.8	4.5	6.8	7.4	8.7	7.9
	最小値	mg/l	6.6	3.1	3.0	3.4	2.1	2.5	3.6	2.0	0.8	1.2	2.8
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	1.8	2.1	2.1	1.6	2.2	2.2	1.9	2.1	1.5	1.0	1.9
	最大値	mg/l	2.6	4.2	2.4	2.4	3.8	2.6	2.4	2.7	2.2	2.0	2.7
	最小値	mg/l	0.8	1.1	1.2	1.5	1.9	2.1	1.8	1.1	1.0	0.6	1.3
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	0.5>	1.0	1.0	1.1	1.2	1.1	1.2	1.0	1.1	0.8	1.1
	最大値	mg/l	0.9	1.1	1.2	1.1	1.2	1.5	1.2	1.2	1.6	1.1	1.2
	最小値	mg/l	0.5>	0.9	0.8	0.5	0.6	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	0.8

・化学的酸素要求量（COD）

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	4.2	3.6	3.4	3.2	4.3	3.9	3.0	2.4	2.9	1.9	3.3
	最大値	mg/l	7.0	6.1	4.6	3.6	5.3	4.5	4.7	2.9	3.3	2.1	4.4
	最小値	mg/l	2.4	2.4	2.2	2.6	3.7	2.7	2.3	1.7	2.2	1.7	2.4
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	8.6	5.8	4.9	7.1	5.6	5.8	5.2	4.5	4.7	3.3	5.6
	最大値	mg/l	11	10	5.7	8.2	7.7	7.9	6.7	6.8	9.0	4.9	7.8
	最小値	mg/l	6.5	3.7	4.0	4.9	4.0	4.6	4.6	2.8	2.2	2.4	4.0
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	3.6	2.6	2.7	2.8	3.3	3.6	2.9	2.5	2.6	2.1	2.9
	最大値	mg/l	5.2	3.4	3.2	3.2	4.0	4.3	3.1	2.9	3.3	2.7	3.5
	最小値	mg/l	2.8	1.6	1.8	2.3	2.3	2.9	2.5	2.1	2.6	1.5	2.2
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	1.6	1.7	1.5	1.6	1.5	1.7	1.3	1.4	2.0	1.6	1.6
	最大値	mg/l	1.9	2.1	2.2	2.6	2.8	2.0	1.5	1.7	3.4	2.9	2.3
	最小値	mg/l	1.4	0.9	0.7	0.5>	0.6	1.4	0.9	0.9	1.2	1.0	1.0

・浮遊物質（SS）

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	8	19	10	5	4	3	3	1	3	2	6
	最大値	mg/l	13	67	21	8	8	7	5	2	6	4	14
	最小値	mg/l	3	2	4	<1	2	<1	1	<1	<1	<1	2
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	12	6	10	7	6	7	8	3	3	4	7
	最大値	mg/l	26	10	19	13	10	10	12	4	5	6	12
	最小値	mg/l	6	2	6	4	<1	4	5	<1	<1	<1	5
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	4	5	2	4	8	3	2	1	2	2	3
	最大値	mg/l	9	10	4	8	28	7	3	1	2	4	8
	最小値	mg/l	2	2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	2	4	2	1	<1	<1	2	1	3	<1	2
	最大値	mg/l	4	14	2	2	<1	<1	2	1	5	<1	4
	最小値	mg/l	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1

・全窒素

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	2.4	2.4	2.0	2.1	2.6	2.1	2.1	1.8	2.5	2.4	2.2
	最大値	mg/l	4.8	4.4	3.0	2.7	4.5	3.8	2.6	2.9	3.9	3.0	3.6
	最小値	mg/l	1.4	1.2	1.1	1.7	1.2	1.4	1.6	1.1	1.7	1.8	1.4
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	6.1	4.7	3.7	5.4	4.8	4.9	4.8	4.8	5.6	4.9	5.0
	最大値	mg/l	8.6	8.2	5.2	6.9	6.4	5.6	6.3	9.3	11	8.2	7.6
	最小値	mg/l	4.1	2.0	2.8	3.9	2.2	3.9	3.4	2.4	2.6	3.4	3.1
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	2.7	2.2	1.8	2.3	2.8	2.7	3.1	2.0	2.4	2.5	2.5
	最大値	mg/l	4.0	3.5	2.6	2.9	3.6	4.1	4.7	3.1	3.6	3.3	3.5
	最小値	mg/l	1.8	1.4	1.2	1.9	2.3	1.7	1.7	0.98	1.4	1.5	1.6
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	0.74	1.1	0.51	0.74	0.72	0.70	0.66	0.69	0.84	0.90	0.76
	最大値	mg/l	0.83	3.0	0.71	0.88	0.93	0.99	0.85	1.2	1.4	1.2	1.20
	最小値	mg/l	0.56	0.47	0.38	0.59	0.43	0.47	0.52	0.43	0.54	0.49	0.49

・全リン

水質観測点		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	0.20	0.19	0.18	0.17	0.20	0.18	0.15	0.11	0.14	0.11	0.16
	最大値	mg/l	0.31	0.44	0.23	0.22	0.29	0.23	0.15	0.15	0.16	0.13	0.23
	最小値	mg/l	0.12	0.073	0.11	0.11	0.096	0.12	0.15	0.077	0.13	0.090	0.11
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	0.65	0.43	0.36	0.61	0.47	0.52	0.57	0.44	0.47	0.34	0.49
	最大値	mg/l	0.89	0.76	0.45	0.84	0.56	0.61	0.85	0.74	0.94	0.52	0.72
	最小値	mg/l	0.40	0.20	0.26	0.27	0.20	0.42	0.38	0.27	0.22	0.24	0.29
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	0.16	0.17	0.14	0.19	0.22	0.20	0.16	0.17	0.16	0.15	0.17
	最大値	mg/l	0.21	0.76	0.18	0.25	0.32	0.22	0.18	0.24	0.18	0.18	0.27
	最小値	mg/l	0.10	0.062	0.078	0.12	0.13	0.17	0.14	0.12	0.14	0.13	0.12
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	0.016	0.016	0.023	0.021	0.017	0.022	0.021	0.015	0.025	0.029	0.021
	最大値	mg/l	0.022	0.034	0.038	0.028	0.025	0.031	0.037	0.022	0.032	0.040	0.031
	最小値	mg/l	0.012	0.014	0.010	0.013	0.007	0.008	0.009	0.008	0.018	0.016	0.012

※「<1」等の記載は、値が1未満であることを示す。

【環境課】

②河川水質(一般項目・生活環境項目)の調査結果(調査地点別)

水域区分・河川名		庄内川等水域 1. 矢田川 (下流端) ※通称山口川					
調査地点		本地大橋 (西原町2丁目地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/26	11/16	2/13		
	時刻	10:27	15:55	15:06	11:22		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
一般項目	気温 ℃	29.0	30.5	14.0	4.8	19.6	
	水温 ℃	19.0	29.7	15.8	5.6	17.5	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	弱土臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	35.36	-	22.26	28.8	
	外観	淡灰色透	淡灰色濁	淡黄色透	淡黄褐色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.4(26℃)	7.5(26℃)	7.5(18℃)	7.4(14℃)	8.3
	溶存酸素 mg/ℓ	9.9	8.3	11	13	11	
	BOD mg/ℓ	1.0	1.6	1.4	2.0	1.6	
	COD mg/ℓ	1.9	2.1	1.7	2.0	1.9	
	SS mg/ℓ	4	<1	1	<1	1	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	-	-	-	2,200	-	
	全窒素 mg/ℓ	2.0	1.8	2.8	3.0	2.4	
	全燐 mg/ℓ	0.11	0.090	0.10	0.13	0.11	
	電気伝導率 mS/m	14	16	18	21	17	
	塩化物イオン mg/ℓ	15	13	20	21	17	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域 2. 矢田川 (上流) ※通称山口川					
調査地点		屋戸橋 (屋戸町地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/26	11/16	2/13		
	時刻	9:00	14:55	14:13	13:50		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	曇り		
一般項目	気温 ℃	24.0	30.5	14.0	6.2	18.9	
	水温 ℃	16.0	26.8	12.8	4.8	15.1	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	弱土臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	24.03	-	11.42	17.7	
	外観	淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡褐色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.5(26℃)	7.6(26℃)	7.6(18℃)	7.5(13℃)	8.1
	溶存酸素 mg/ℓ	10	8.1	11	13	11	
	BOD mg/ℓ	0.7	0.9	0.6	1.3	0.9	
	COD mg/ℓ	1.4	1.8	1.1	1.4	2.0	
	SS mg/ℓ	2	<1	<1	<1	1	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	-	-	-	400	-	
	全窒素 mg/ℓ	1.3	1.4	2.0	2.2	1.7	
	全燐 mg/ℓ	0.036	0.049	0.021	0.041	0.037	
	電気伝導率 mS/m	12	17	19	21	17	
	塩化物イオン mg/ℓ	12	19	22	23	19	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域 20. 水野川					
調査地点		東谷東橋 (内田町1丁目地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/26	11/16	2/15		
	時刻	13:50	10:35	10:26	10:00		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	曇り		
一般項目	気温 ℃	26.3	30.5	13.0	6.0	19.0	
	水温 ℃	21.0	25.0	11.7	5.0	15.7	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	63.64	-	35.98	49.8	
	外観	淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.6(25℃)	7.4(26℃)	7.4(18℃)	7.6(12℃)	8.0
	溶存酸素 mg/ℓ	9.3	8.3	11	13	10	
	BOD mg/ℓ	0.6	1.0	0.8	2.0	1.0	
	COD mg/ℓ	1.6	2.5	1.5	2.7	2.1	
	SS mg/ℓ	<1	3	<1	4	2	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	-	-	-	22,000	-	
	全窒素 mg/ℓ	1.5	2.2	3.1	3.3	2.5	
	全燐 mg/ℓ	0.13	0.15	0.14	0.18	0.15	
	電気伝導率 mS/m	14	15	23	22	19	
	塩化物イオン mg/ℓ	13	14	26	30	21	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域庄内川一次支川 31. 蛇ヶ洞川					
調査地点		蛇ヶ洞川橋 (下半田川町地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/26	11/16	2/15		
	時刻	14:15	11:35	11:01	10:35		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
一般項目	気温 ℃	26.3	26.8	9.8	5.5	17.1	
	水温 ℃	18.0	25.0	9.5	4.5	14.3	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	22.33	-	26.03	24.2	
	外観	淡黄色透	無色透明	淡黄色透	淡黄色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.3(23℃)	7.3(26℃)	7.3(18℃)	7.3(10℃)	7.3
	溶存酸素 mg/ℓ	9.3	8.6	12	13	11	
	BOD mg/ℓ	0.7	0.8	0.7	1.1	0.8	
	COD mg/ℓ	1.5	2.9	1.0	1.0	1.6	
	SS mg/ℓ	<1	<1	<1	<1	<1	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	2,200	7,600	400	810	2,800	
	全窒素 mg/ℓ	0.49	0.7	1.2	1.2	0.90	
	全燐 mg/ℓ	0.035	0.040	0.016	0.025	0.029	
	電気伝導率 mS/m	6.2	6.5	7.5	7.4	6.9	
	塩化物イオン mg/ℓ	5.7	4.9	7.3	10	7	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域 36. 瀬戸川 上流端					
調査地点		まんに橋 (古瀬戸町地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	9:24	14:55	13:30	11:00		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温 ℃	21.5	31.5	16.4	4.2	18.4	
	水温 ℃	17.2	28.0	15.2	5.8	16.6	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	39	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	5.86	-	4.86	5.36	
	外観	淡灰黄色濁	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.2(24℃)	7.4(27℃)	7.2(18℃)	7.2(11℃)	7.5
	溶存酸素 mg/ℓ	9.6	8.2	10	12	10.0	
	BOD mg/ℓ	1.3	1.1	1.4	4.3	1.4	
	COD mg/ℓ	2.9	4.0	2.6	3.6	3.3	
	SS mg/ℓ	2	<1	2	4	2	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	-	-	-	6,100	-	
	全窒素 mg/ℓ	1.9	2.8	2.9	4.2	3.0	
	全燐 mg/ℓ	0.084	0.17	0.10	0.19	0.14	
	電気伝導率 mS/m	8.1	14	10	14	12	
	塩化物イオン mg/ℓ	6.7	11	10	11	10	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域 37. 瀬戸川 下流端					
調査地点		三郷橋 (川西町2丁目地内)					
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	10:42	9:43	9:58	16:05		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温 ℃	25.2	27.3	15.0	2.9	17.6	
	水温 ℃	20.8	29.0	15.0	7.0	18.0	
	透視度 度(cm)	>50	>50	>50	41	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量 m <sup>3</sup> /分	-	22.83	-	17.95	20.4	
	外観	淡灰色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-	
生活環境項目	pH	-	7.4(25℃)	7.5(27℃)	7.3(19℃)	7.4(9℃)	7.8
	溶存酸素 mg/ℓ	9.2	8.4	9.9	11	9.6	
	BOD mg/ℓ	2.4	1.2	1.8	8.7	2.4	
	COD mg/ℓ	2.9	2.9	2.4	4.9	3.3	
	SS mg/ℓ	5	<1	2	6	3	
	大腸菌群数 MPN/dℓ	-	-	-	1,200	-	
	全窒素 mg/ℓ	3.4	3.6	4.3	8.2	4.9	
	全燐 mg/ℓ	0.24	0.29	0.31	0.52	0.34	
	電気伝導率 mS/m	16	20	20	24	20	
	塩化物イオン mg/ℓ	15	18	19	24	19	
健康項目	鉛 mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域矢田川一次支川 3.水無瀬川				
調査地点		森腰橋（美濃池町地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/26	11/16	2/15	
	時刻	10:13	15:30	14:47	14:30	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
	気温	℃	24.2	29.8	14.8	19.7
	水温	℃	21.0	32.2	12.8	7.8
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	0.31	-	0.11
	外観		無色透明	淡黄色透	淡黄色透	灰黄色透
生活環境項目	pH	-	7.6(26℃)	9.6(26℃)	7.6(18℃)	7.0(14℃)
	溶存酸素	mg/l	11	9.3	12	12
	BOD	mg/l	0.9	1.5	0.8	1.4
	COD	mg/l	1.7	2.4	0.9	1.9
	SS	mg/l	<1	<1	<1	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	3,600
	全窒素	mg/l	2.0	1.4	2.0	2.7
	全燐	mg/l	0.11	0.11	0.13	0.19
その他の項目	電気伝導率	mS/m	17	13	16	9.5
	塩化物イオン	mg/l	12	8.8	11	8.4
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 30.余床川				
調査地点		穴ノ宮橋（曾野町地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/26	11/16	2/15	
	時刻	14:57	14:06	12:19	12:40	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
	気温	℃	26.0	31.0	12.5	6.0
	水温	℃	19.5	26.0	13.8	6.5
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	5.11	-	2.45
	外観		淡灰黄色濁	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄褐色透
生活環境項目	pH	-	7.3(23℃)	7.4(26℃)	7.4(18℃)	7.2(10℃)
	溶存酸素	mg/l	8.7	7.6	11	12
	BOD	mg/l	1.6	1.7	0.7	3.6
	COD	mg/l	3.9	4.8	3.1	6.9
	SS	mg/l	6	5	2	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	3,000
	全窒素	mg/l	4.5	3.6	4.7	9.4
	全燐	mg/l	0.58	0.52	0.46	0.99
その他の項目	電気伝導率	mS/m	50	54	77	59
	塩化物イオン	mg/l	93	110	170	120
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 35.七曲川				
調査地点		稚児橋（下半田町地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/26	11/16	2/15	
	時刻	14:40	12:20	11:48	12:10	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
	気温	℃	23.2	25.7	11.0	4.0
	水温	℃	16.2	22.0	10.8	5.5
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	2.65	-	1.45
	外観		淡黄色透	無色透明	淡黄色透	淡黄褐色透
生活環境項目	pH	-	7.3(23℃)	7.4(26℃)	7.3(18℃)	7.3(10℃)
	溶存酸素	mg/l	9.6	8.8	11	12
	BOD	mg/l	0.8	0.7	0.6	1.2
	COD	mg/l	1.4	2.3	1.0	1.1
	SS	mg/l	<1	<1	2	<1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	720
	全窒素	mg/l	1.5	1.2	2.0	2.0
	全燐	mg/l	0.021	0.14	0.010	0.018
その他の項目	電気伝導率	mS/m	14	13	13	14
	塩化物イオン	mg/l	9.3	6.2	8.4	8.3
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 38.勘右エ門川				
調査地点		瀬戸川合流点前（效範町1丁目地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8	
	時刻	11:00	10:18	10:20	15:50	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温	℃	25.4	29.3	16.2	3.4
	水温	℃	23.0	28.7	17.2	7.0
	透視度	度(cm)	37	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	1.00	-	0.50
	外観		淡灰黄色濁	淡灰黄色濁	淡褐色透	淡褐色透
生活環境項目	pH	-	8.6(25℃)	7.3(27℃)	7.6(19℃)	7.0(10℃)
	溶存酸素	mg/l	11	8.2	11	7.5
	BOD	mg/l	11	5.6	8.6	13
	COD	mg/l	11	8.8	9.6	8.1
	SS	mg/l	11	3	2	4
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	17,000
	全窒素	mg/l	16	11	19	13
	全燐	mg/l	1.3	1.3	1.2	0.91
その他の項目	電気伝導率	mS/m	24	21	28	24
	塩化物イオン	mg/l	22	29	29	20
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 39.桜川				
調査地点		瀬戸川合流点前（北脇町地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8	
	時刻	11:12	10:39	10:40	15:30	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温	℃	26.3	31.8	16.0	1.9
	水温	℃	25.0	31.0	18.7	9.0
	透視度	度(cm)	28	30	27	10
	臭気		無臭	無臭	無臭	弱青草臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	1.07	-	0.78
	外観		黄褐色濁	淡灰黄色濁	淡褐色濁	黄褐色濁
生活環境項目	pH	-	7.4(26℃)	6.9(27℃)	7.1(19℃)	7.2(10℃)
	溶存酸素	mg/l	8.0	5.8	7.5	6.9
	BOD	mg/l	11	8.9	13	60
	COD	mg/l	15	16	18	25
	SS	mg/l	6	14	14	30
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	480,000
	全窒素	mg/l	19	21	26	29
	全燐	mg/l	2.3	2.8	2.4	2.7
その他の項目	電気伝導率	mS/m	38	32	34	51
	塩化物イオン	mg/l	58	36	35	53
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 40.孫田川				
調査地点		瀬戸川合流点前（孫田町地内）				
採水日時等	年	平成23年			平成24年	平均
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8	
	時刻	11:22	10:57	10:51	14:35	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
	気温	℃	26.3	30.0	16.0	3.6
	水温	℃	26.7	30.8	15.6	9.6
	透視度	度(cm)	46	>50	>50	>50
	臭気		弱下水臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	1.78	-	1.21
	外観		淡灰黄色濁	淡灰黄色濁	褐色透	淡黄褐色透
生活環境項目	pH	-	9.7(26℃)	9.7(27℃)	7.6(19℃)	7.7(10℃)
	溶存酸素	mg/l	12	13	10	11
	BOD	mg/l	5.8	2.1	6.8	12
	COD	mg/l	14	8.6	8.2	12
	SS	mg/l	1	1	<1	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	60,000
	全窒素	mg/l	12	11	13	14
	全燐	mg/l	1.6	1.3	2.2	1.7
その他の項目	電気伝導率	mS/m	30	33	34	44
	塩化物イオン	mg/l	43	52	47	54
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 41. 陣屋川					
調査地点		瀬戸川合流点前（追分町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	11:34	11:26	11:10	14:05		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	26.2	29.0	17.0	5.2	19.4
	水温	℃	23.8	30.0	16.2	8.7	19.7
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	35
	臭気		弱下水臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	4.75	-	2.47	3.61
	外観		淡灰色濁	淡黄色透	淡灰色透	淡黄褐色透	-
生活環境項目	pH	-	9.1(26℃)	8.8(27℃)	8.0(19℃)	7.9(10℃)	8.6
	溶存酸素	mg/ℓ	9.4	8.3	11	13	10
	BOD	mg/ℓ	2.8	1.1	1.9	3.4	2.8
	COD	mg/ℓ	3.3	2.4	2.5	2.5	2.7
	SS	mg/ℓ	4	2	4	4	4
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	7,300	-
	全窒素	mg/ℓ	2.6	2.9	3.3	3.9	3.2
	全燐	mg/ℓ	0.20	0.21	0.15	0.32	0.22
その他の項目	電気伝導率	mS/m	17	17	24	24	21
	塩化物イオン	mg/ℓ	15	9.1	15	12	13
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 42. 東茨川					
調査地点		瀬戸川合流点前（東茨町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	12:00	13:22	11:30	13:35		
	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ		
一般項目	気温	℃	26.7	32.0	17.0	3.8	19.9
	水温	℃	19.8	27.0	15.2	7.2	17.3
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	0.70	-	0.29	0.50
	外観		淡灰色透	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	7.2(25℃)	7.2(27℃)	7.1(19℃)	7.1(11℃)	7.2
	溶存酸素	mg/ℓ	8.7	7.4	9.2	11	9.1
	BOD	mg/ℓ	3.5	2.7	4.2	10	4.2
	COD	mg/ℓ	3.7	3.6	3.2	6.0	4.1
	SS	mg/ℓ	<1	<1	2	4	3
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	160,000	-
	全窒素	mg/ℓ	5.3	9.5	9.0	11	8.7
	全燐	mg/ℓ	0.25	0.37	0.45	0.67	0.44
	電気伝導率	mS/m	17	23	20	25	21
	塩化物イオン	mg/ℓ	16	24	17	23	20
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 43. 一里塚川					
調査地点		瀬戸川合流点前（末広町1丁目地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	13:18	15:22	14:26	13:10		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	27.8	28.0	16.2	5.1	19.3
	水温	℃	23.5	28.5	15.0	7.7	18.7
	透視度	度(cm)	25	>50	42	>50	38
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	0.87	-	1.04	0.96
	外観		灰色濁	淡灰黄色濁	淡灰色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	8.8(25℃)	9.4(24℃)	9.0(18℃)	7.6(12℃)	9.1
	溶存酸素	mg/ℓ	10	11	11	12	11
	BOD	mg/ℓ	1.4	1.1	1.2	8.0	1.4
	COD	mg/ℓ	2.2	2.2	1.8	4.3	2.6
	SS	mg/ℓ	9	2	3	3	4
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	56,000	-
	全窒素	mg/ℓ	3.3	2.2	3.6	4.7	3.5
	全燐	mg/ℓ	0.10	0.15	0.16	0.28	0.17
その他の項目	電気伝導率	mS/m	15	14	16	18	16
	塩化物イオン	mg/ℓ	12	11	13	13	12
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 44. 印所川					
調査地点		瀬戸川合流点前（深川町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	13:30	13:47	13:10	12:50		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	雪		
一般項目	気温	℃	27.3	31.3	15.4	1.9	19.0
	水温	℃	23.0	29.0	15.2	6.2	18.4
	透視度	度(cm)	35	>50	31	42	44
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	0.93	-	0.34	0.64
	外観		淡灰色濁	淡灰黄色濁	淡灰色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	7.4(25℃)	9.0(26℃)	7.5(18℃)	7.2(10℃)	7.9
	溶存酸素	mg/ℓ	9.5	10	10	10	9.9
	BOD	mg/ℓ	1.8	1.5	1.8	11	1.8
	COD	mg/ℓ	2.7	3.2	2.0	7.4	3.8
	SS	mg/ℓ	5	4	6	6	5
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	63,000	-
	全窒素	mg/ℓ	2.8	2.5	2.1	8.8	4.1
	全燐	mg/ℓ	0.14	0.20	0.14	0.54	0.26
	電気伝導率	mS/m	16	17	17	26	19
	塩化物イオン	mg/ℓ	8.3	7.1	9.0	14	10
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 45. 拝戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	9:30	14:40	13:40	11:20		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	21.7	31.0	15.4	5.0	18.3
	水温	℃	16.2	27.0	14.0	6.7	16.0
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	15	48
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	1.18	-	0.97	1.08
	外観		淡黄色透	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	7.3(25℃)	7.7(26℃)	7.7(18℃)	7.5(12℃)	8.0
	溶存酸素	mg/ℓ	10	9.3	11	13	11
	BOD	mg/ℓ	1.2	1.4	1.0	8.7	1.4
	COD	mg/ℓ	2.1	2.1	1.6	4.0	14
	SS	mg/ℓ	<1	<1	<1	14	2
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	15,000	-
	全窒素	mg/ℓ	2.0	2.2	2.7	5.6	3.1
	全燐	mg/ℓ	0.087	0.12	0.098	0.28	0.15
その他の項目	電気伝導率	mS/m	11	13	13	22	15
	塩化物イオン	mg/ℓ	8.8	10	12	15	11
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 46. 紺屋田川					
調査地点		瀬戸川合流点前（紺屋田町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年	平均	
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	9:40	14:15	13:50	10:30		
	天候	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	21.5	30.0	15.7	5.0	18.1
	水温	℃	18.7	29.5	15.0	6.6	17.5
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	23	47
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	3.04	-	2.53	2.79
	外観		淡褐色透	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	7.4(25℃)	7.6(26℃)	7.2(18℃)	7.3(12℃)	7.9
	溶存酸素	mg/ℓ	9.7	7.8	9.0	12	9.6
	BOD	mg/ℓ	4.0	1.9	2.6	8.0	4.0
	COD	mg/ℓ	4.4	4.5	4.4	6.1	4.9
	SS	mg/ℓ	2	<1	2	7	3
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	16,000	-
	全窒素	mg/ℓ	3.5	4.8	4.7	7.9	5.2
	全燐	mg/ℓ	0.28	0.37	0.36	0.40	0.35
	電気伝導率	mS/m	23	23	23	26	24
	塩化物イオン	mg/ℓ	17	18	20	20	19
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 47. 古瀬戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（西古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 23 年			平成 24 年		
	月日	6/8	8/29	11/15	2/8		
	時刻	9:45	14:30	13:58	10:20		
	天気	曇り	晴れ	晴れ	晴れ		
一般項目	気温	℃	21.5	30.0	15.7	5.0	18.1
	水温	℃	17.0	26.6	15.2	6.1	16.2
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m <sup>3</sup> /分	-	2.81	-	2.27	2.54
	外観		淡灰黄色透	淡灰黄色濁	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	p H	-	7.0(25℃)	6.9(26℃)	7.1(18℃)	7.0(11℃)	7.1
	溶存酸素	mg/ℓ	9.7	7.6	10	13	10
	B O D	mg/ℓ	0.9	0.8	0.6	1.2	0.9
	C O D	mg/ℓ	2.5	3.1	1.6	1.4	2.2
	S S	mg/ℓ	1	<1	<1	<1	2
	大腸菌数	MPN/dℓ	-	-	-	240	-
	全窒素	mg/ℓ	0.94	1.5	1.1	0.84	1.1
	全燐	mg/ℓ	0.017	0.04	0.019	0.026	0.026
その他の項目	電気伝導率	mS/m	4.0	6.6	6.2	5.8	5.7
	塩化物イオン	mg/ℓ	4.1	6.4	7.1	6.3	6
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

※「BOD」の「平均」は、7.5%値を掲載した。また、「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。

【環境課】

③河川水質(健康項目)の調査結果

分析項目	単位	環境基準等	調査地点												定量下限値	
			主要河川						小河川							
			矢田川		水野川		蛇ヶ洞川		瀬戸川		雁又川	本地川	山路川	数成川		余床川
下流端		屋戸橋	東谷東橋	下流端		上流端	下流端	平成 24 年								
採水日時		年		平成 24 年												
		月日		2/13	2/13	2/15	2/15	2/8	2/8	2/13	2/13	2/15	2/15	2/15	2/15	
		時刻		11:22	13:50	10:00	10:35	11:00	16:05	10:30	10:00	14:36	13:25	12:40	12:10	
カドミウム	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
全シアン	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
鉛	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
六価クロム	mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
砒素	mg/ℓ	0.001mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
総水銀	mg/ℓ	0.0005mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
P C B	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
ジクロロメタン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
四塩化炭素	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0004
1,2-ジクロロエタン	mg/ℓ	0.004mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.04mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
1,1,1-トリクロロエタン	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
1,1,2-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.03mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
テトラクロロエチレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
1,3-ジクロロプロペン	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
チウラム	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0003
シマジン	mg/ℓ	0.003mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
チオベンカルブ	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
ベンゼン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
セレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
硝酸性・亜硝酸性窒素	mg/ℓ	10mg/ℓ以下	1.5	1.0	2.1	0.6	2.3	4.8	6.1	4.2	0.8	2.6	4.4	1.1	0.011	
ふっ素	mg/ℓ	0.8mg/ℓ以下	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.05	
ほう素	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.02	

※「ND」は定量下限値未満であることを、「<0.1」等の記載は値が0.1未満であることを、それぞれ示す。

【環境課】

④その他の河川水質の調査結果

分析項目	単位	矢田川水系										
		雁又川	本地川	南境川	井林川	大六川	米泉川	今林川	八幡川	吉田川	若宮川	
採水日時等	年	平成 24 年										
	月日	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	
	時刻	10:30	10:00	10:56	11:58	16:25	12:15	13:11	13:25	15:53	13:35	
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	雨	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	
一般項目	気温	3.7	3.2	5.2	6.0	4.5	6.0	6.6	6.4	5.8	6.0	
	水温	℃	4.6	4.2	7.9	8.0	6.3	9.0	7.5	7.1	5.4	6.3
	透視度	℃	38	>50	>50	>50	32	38	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	弱土臭	弱植物臭	弱青草臭	弱植物臭	弱土臭	弱下水臭	弱下水臭	無臭	無臭	弱土臭
	流量	—	0.43	2.32	—	—	—	—	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m <sup>3</sup> /分	黄褐色透	淡黄色透	淡黄褐色透	淡褐色透	灰黄色透	灰茶色透	灰茶色透	淡黄色透	淡黄色透	淡灰黄色透
	pH	—	6.8(14℃)	7.4(13℃)	7.2(13℃)	9.7(13℃)	7.5(13℃)	7.0(13℃)	7.4(14℃)	7.7(13℃)	7.4(13℃)	8.4(13℃)
	DO	—	12	12	8.5	16	13	12	9.5	14	13	13
	BOD	mg/l	11	2.9	6.6	4.3	2.4	12	6.0	3.5	1.0	1.5
	COD	mg/l	20	4.2	12	10	3.8	28	14	5.2	1.2	4.2
その他の項目	SS	mg/l	16	2	2	2	10	16	4	2	<1	<1
	大腸菌群数	mg/l	58,000	11,000	9,000	6,900	2,600	50,000	44,000	26,000	2,700	26,000
	全窒素	MPN/100ml	9.6	6.5	34	5.2	2.5	12	16	7.6	1.0	3.7
	全燐	mg/l	0.66	2.3	1.2	0.42	0.13	1.1	1.6	0.37	0.034	0.20
	電気伝導率	mg/l	61	32	31	17	66	26	33	42	12	10
健康項目	塩化物イオン	mS/m	92	25	26	23	37	24	27	78	7.3	11
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	矢田川水系						水野川水系				
		海上川	赤津川		山路川	薬師川	地藏川	新田川	鳥原川	山崎川	蟹川	
採水日時等	年	平成 24 年										
	月日	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/13	2/15	2/15	2/15	2/15	
	時刻	14:18	15:19	14:55	14:36	16:04	14:05	13:45	15:35	15:50	16:05	
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り
一般項目	気温	5.0	3.0	4.7	5.0	5.2	7.4	8.8	7.0	7.0	6.5	
	水温	℃	5.0	4.0	6.0	5.0	5.0	8.8	7.3	6.5	7.0	7.0
	透視度	℃	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	無臭	無臭	土臭	弱土臭	弱土臭	弱下水臭	弱下水臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	—	1.17	—	—	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m <sup>3</sup> /分	淡黄褐色透	淡黄色透	灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡灰色濁	黄褐色透	淡黄色透	淡灰茶色透	淡褐色透
	pH	—	7.1(14℃)	7.0(14℃)	7.2(14℃)	7.8(14℃)	7.2(14℃)	7.2(11℃)	7.0(11℃)	7.3(11℃)	7.1(12℃)	6.9(12℃)
	DO	—	13	13	12	13	12	12	12	12	12	13
	BOD	mg/l	0.6	0.6	1.5	0.8	1.6	2.0	8.6	1.4	2.2	1.5
	COD	mg/l	0.6	0.5	2.8	1.5	2.6	3.2	10	1.7	2.6	2.5
その他の項目	SS	mg/l	<1	<1	4	<1	<1	1	3	<1	6	<1
	大腸菌群数	mg/l	300	1,000	5,600	500	5,600	17,000	24,000	1,800	9,400	1,100
	全窒素	MPN/100ml	0.73	0.62	3.1	1.8	5.7	2.5	11	1.1	2.9	1.4
	全燐	mg/l	0.003	0.004	0.10	0.032	0.22	0.24	0.77	0.89	0.092	0.070
	電気伝導率	mg/l	7.3	5.5	38	34	14	80	23	14	14	13
健康項目	塩化物イオン	mS/m	6.4	7.3	56	26	10	21	17	14	11	10
健康項目	鉛	mg/l	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	水野川水系				庄内川水系			
		後田川	品野川	数成川	八床川	定光寺川	日向川	蛇ヶ洞川	
採水日時等	年	平成 24 年							
	月日	2/15	2/15	2/15	2/15	2/15	2/15	2/15	
	時刻	15:15	16:25	13:25	13:00	11:05	11:35	11:55	
	天候	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	
一般項目	気温	8.0	6.0	7.0	6.5	5.0	6.0	6.0	
	水温	℃	8.8	6.0	7.0	6.5	5.0	6.0	4.5
	透視度	℃	33	>50	25	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	弱下水臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	1.72	—	—	—	—
生活環境項目	外観	m <sup>3</sup> /分	淡灰色透	淡褐色透	灰黄色濁	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透
	pH	—	7.3(11℃)	7.3(11℃)	7.3(11℃)	7.2(10℃)	7.2(10℃)	7.0(10℃)	7.0(10℃)
	DO	—	7.5	13	13	13	14	13	13
	BOD	mg/l	4.7	0.7	2.7	1.3	1.1	0.6	0.8
	COD	mg/l	7.3	1.0	3.5	2.1	1.4	0.9	1.2
その他の項目	SS	mg/l	9	<1	12	3	<1	<1	<1
	大腸菌群数	mg/l	100,000	4,800	21,000	3,200	810	1,600	1,800
	全窒素	MPN/100ml	9.8	1.4	6.3	2.5	1.1	1.0	0.79
	全燐	mg/l	0.74	0.051	0.19	0.074	0.029	0.027	0.035
	電気伝導率	mg/l	37	8.7	22	19	7.8	7.4	5.1
健康項目	塩化物イオン	mS/m	25	7.9	14	18	8.4	6.8	4.9
健康項目	鉛	mg/l	—	—	<0.005	—	—	—	—

※「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。

【環境課】

⑤水生生物(水生昆虫等)調査結果

分類	指標	河川名 調査日(平成22年) 調査地点名	瀬戸川			矢田川				水野川				蛇ヶ洞川			
			7/27			8/3				7/27				8/3			
			馬ヶ城	市役所前	共栄橋	雲興寺	不老橋	屋戸橋	菱野橋	田上島野小裏	下島野小裏	東首野橋	荻坪橋	上半田川	蛇ヶ洞	下半田川	
昆虫類	I II	カゲロウ類 1				△	△	△					△	△	○		
		カゲロウ類 2		△			○										
		ヤゴ類	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	△	●		
	I II	トビケラ類	○			△		○	○	△		△	△	△	△		
	I	ヘビトンボ類	△			○							△	△			
	I II	カワゲラ類	○			△		△		△			△				
		アメンボ類															
		マツモムシ										△					
	II III	ミズカマキリ															
	II III	タイコウチ															
	II III	ヒメタイコウチ															
		タガメ															
		コオイムシ						○									
		ナベブタムシ	○			●	●	△					△	△			
		ミズスマシ		△													
	II III	ゲンゴロウ類						○		△		△					
	I II	ヒラタドロムシ															
	I	ゲンジボタル								△							
		ガムシ															
	IV	ユスリカ類															
I II	ガガンボ類					△				△		△	○				
	ボウフラ																
I	ブユ																
I	アミカ																
I	ナガレアブ																
甲殻類	I	サワガニ				●		△		●			●	●	●		
		モクズガニ				△											
	IV	アメリカザリガニ	●	●	●		●	○	●		●			△			
	I II	スジエビ		○	△						●						
		ヌマエビ	●	●	○		●	●	●								
III	ミズムシ		●	△													
軟体動物	I II	カワニナ						●			△	△	●		○		
	IV	サカマキガイ		△				△		△		△					
	II III	モノアラガイ									△						
		ヒメモノアラガイ															
	タニシ																
	シジミ	●									△						
環形扁形動物	III	ヒル類		●	○		△		●								
	IV	イトミミズ類															
	I	ブラナリア					△	△		○			△	△			
	ウズムシ類																
脊椎動物		オタマジャクシ				●	△		△		○		△	○			
		ウシガエル		△													
		トノサマガエル															
		イシガメ															
		オオサンショウウオ															
		イモリ												△			
		アカミミガメ															
	スッポン																
5匹以上 (●)			4	5	2	3	4	3	4	2	2	2	1	3	1	2	
3～4匹 (○)			3	1	2	2	3	2	1	1	1	0	0	1	1	2	
1～2匹 (△)			1	4	2	5	5	6	3	3	4	4	1	4	9	3	
種類の合計			8	10	6	10	12	11	8	6	7	6	2	8	11	7	
A	水質階級 I		1	0	0	2	1	3	0	2	0	0	△	1	3	2	
A	水質階級 I～水質階級 II		2	1	1	4	1	4	1	3	1	3	△	4	4	3	
	水質階級 II～水質階級 III		0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	△	0	0	0	
B	水質階級 III		0	2	2	0	1	0	1	0	0	0	△	0	0	0	
B	水質階級 IV		1	2	1	0	2	1	2	0	1	1	△	0	2	0	
生物指数 2 A + B			7	6	5	12	7	15	5	10	3	7	△	10	16	10	
汚濁指数 Σ(s h) / Σ h			2.38	3.08	3.21	1.22	2.94	1.79	3.05	1.19	3.08	1.92	△	1.33	1.71	1.28	
水温 (℃)			21.8	24.1	24.0	19.6	21.6	21.8	22.3	20.4	22.1	22.1	△	23.5	21.7	21.3	21.2
B O D ( p p m )													△				
河川調査部 A 法			16.8	10.4	6.8	21.3	8.0	16.8		9.2	23.2	6.8	15.3	△	24.0	15.8	24.8

※「<0.5」等の記載は、値が0.5未満であることを示す。

【環境課】

●道路の騒音・振動

○自動車騒音・道路交通振動調査結果

・国道363号 西原町

等価騒音レベル $L_{eq}$ (単位:dB)							
測定期間	1/17	1/18	1/19	1/20	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成24年	1/18	1/19	1/20	1/20			
6:00	-	66	66	71	68	71	75 (70)
7:00	-	71	71	73	72		
8:00	-	72	70	72	71		
9:00	-	72	71	73	72		
10:00	-	71	70	73	72		
11:00	-	70	70	72	71		
12:00	-	71	70	73	71		
13:00	-	70	71	73	71		
14:00	69	75	71	71	72		
15:00	71	70	71	-	71		
16:00	69	70	72	-	71		
17:00	69	71	72	-	71		
18:00	79	69	72	-	75		
19:00	69	69	73	-	71		
20:00	69	69	71	-	70		
21:00	70	70	72	-	71		
22:00	70	68	73	-	71		
23:00	68	67	71	-	69		
0:00	68	67	71	-	69		
1:00	65	65	70	-	67		
2:00	61	64	66	-	64		
3:00	63	61	64	-	63		
4:00	65	66	61	-	65		
5:00	64	66	65	-	65		

80パーセントレンジ上端値振動レベル $L_{10}$ の平均値 (単位:dB)							
測定期間	1/17	1/18	1/19	1/20	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成24年	1/18	1/19	1/20	1/20			
7:00	-	28	29	30	29	31	65
8:00	-	32	29	30	30		
9:00	-	33	32	32	32		
10:00	-	33	32	35	33		
11:00	-	32	32	29	31		
12:00	-	33	30	30	31		
13:00	-	33	31	31	32		
14:00	31	33	32	31	32		
15:00	33	33	31	-	32		
16:00	32	31	30	-	31		
17:00	29	30	29	-	29		
18:00	27	28	27	-	27		
19:00	27	28	28	-	28		
20:00	25	24	29	-	26		
21:00	27	28	26	-	27		
22:00	26	22	25	-	25		
23:00	20	22	23	-	21		
0:00	21	23	25	-	23		
1:00	26	24	27	-	25		
2:00	18	25	20	-	21		
3:00	17	15	19	-	17		
4:00	27	26	16	-	23		
5:00	26	28	25	-	26		
6:00	27	25	27	-	26		

・国道155号 山口町

等価騒音レベル $L_{eq}$ (単位:dB)							
測定期間	1/24	1/25	1/26	1/27	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成24年	1/25	1/26	1/27	1/27			
6:00	-	67	69	68	68	69	75 (70)
7:00	-	70	69	69	70		
8:00	-	71	70	71	70		
9:00	-	70	70	71	70		
10:00	70	70	70	69	70		
11:00	71	69	69	-	70		
12:00	70	69	71	-	70		
13:00	70	69	69	-	70		
14:00	71	69	70	-	70		
15:00	72	70	69	-	70		
16:00	70	70	70	-	70		
17:00	69	68	68	-	68		
18:00	69	68	69	-	68		
19:00	68	68	67	-	68		
20:00	68	69	68	-	68		
21:00	67	68	66	-	67		
22:00	67	64	66	-	66		
23:00	63	64	64	-	64		
0:00	63	63	62	-	63		
1:00	63	61	62	-	62		
2:00	62	63	65	-	63		
3:00	66	63	66	-	65		
4:00	61	64	64	-	63		
5:00	65	63	65	-	64		

80パーセントレンジ上端値振動レベル $L_{10}$ の平均値 (単位:dB)							
測定期間	1/24	1/25	1/26	1/27	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成24年	1/25	1/26	1/27	1/27			
7:00	-	42	43	42	43	42	65
8:00	-	42	41	41	42		
9:00	-	42	42	44	43		
10:00	41	42	41	42	41		
11:00	46	42	43	-	43		
12:00	43	43	45	-	44		
13:00	42	43	41	-	42		
14:00	43	42	42	-	42		
15:00	44	43	42	-	43		
16:00	42	42	44	-	42		
17:00	40	40	38	-	39		
18:00	39	35	39	-	38		
19:00	39	39	35	-	38		
20:00	39	40	40	-	40		
21:00	40	40	38	-	39		
22:00	37	37	34	-	36		
23:00	41	35	35	-	37		
0:00	36	37	37	-	37		
1:00	36	34	38	-	36		
2:00	39	35	39	-	38		
3:00	42	36	43	-	40		
4:00	32	39	42	-	38		
5:00	38	35	42	-	39		
6:00	41	42	42	-	42		

・国道248号 古瀬戸町

等価騒音レベル $L_{Aeq}$ (単位: dB)							
測定期間	1/31	2/1	2/2	2/3	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成24年	2/1	2/2	2/3				
6:00	-	71	68	71	70	71	75 (70)
7:00	-	71	71	72	71		
8:00	-	73	70	72	72		
9:00	-	73	71	72	72		
10:00	-	71	71	72	71		
11:00	72	72	71	72	72		
12:00	71	72	72	-	72		
13:00	72	71	72	-	71		
14:00	71	74	71	-	72		
15:00	72	72	71	-	72		
16:00	73	72	71	-	72		
17:00	71	71	71	-	71		
18:00	71	71	70	-	70		
19:00	70	72	69	-	70		
20:00	70	71	70	-	70		
21:00	70	69	68	-	69		
22:00	69	68	69	-	69		
23:00	67	66	67	-	67		
0:00	68	66	66	-	67		
1:00	67	64	64	-	65		
2:00	68	67	62	-	66		
3:00	67	69	65	-	67		
4:00	65	65	64	-	65		
5:00	69	67	71	-	69		

80パーセントレンジ上端値振動レベル $L_{10}$ の平均値 (単位: dB)							
測定期間	1/31	2/1	2/2	2/3	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成24年	2/1	2/2	2/3				
7:00	-	42	40	42	41	42	65
8:00	-	43	41	41	42		
9:00	-	44	39	42	42		
10:00	-	44	41	44	43		
11:00	43	44	41	44	43		
12:00	42	42	42	-	42		
13:00	42	41	43	-	42		
14:00	42	42	43	-	42		
15:00	44	43	42	-	43		
16:00	44	43	42	-	43		
17:00	42	41	41	-	41		
18:00	41	40	41	-	41		
19:00	40	40	41	-	40		
20:00	40	40	39	-	40		
21:00	39	37	37	-	38		
22:00	39	40	40	-	40		
23:00	40	39	39	-	39		
0:00	40	39	38	-	39		
1:00	38	37	38	-	38		
2:00	41	39	38	-	39		
3:00	42	40	40	-	40		
4:00	39	38	37	-	38		
5:00	42	38	43	-	41		
6:00	45	39	43	-	42		

・国道1-55号 十軒町

等価騒音レベル $L_{Aeq}$ (単位: dB)							
測定期間	2/27	2/28	2/29	3/1	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成24年	2/28	2/29	3/1				
6:00	-	73	74	72	73	72	75 (70)
7:00	-	73	76	72	74		
8:00	-	72	75	72	73		
9:00	-	73	76	72	74		
10:00	72	72	74	73	73		
11:00	72	73	74	-	73		
12:00	72	73	72	-	72		
13:00	73	72	72	-	72		
14:00	72	71	73	-	72		
15:00	72	72	71	-	72		
16:00	72	73	72	-	72		
17:00	71	71	70	-	71		
18:00	71	70	71	-	70		
19:00	72	70	70	-	71		
20:00	69	69	69	-	69		
21:00	68	73	68	-	70		
22:00	66	66	67	-	66		
23:00	67	66	66	-	66		
0:00	61	59	62	-	61		
1:00	60	66	66	-	65		
2:00	61	68	55	-	64		
3:00	67	67	66	-	67		
4:00	67	67	67	-	67		
5:00	67	68	66	-	67		

80パーセントレンジ上端値振動レベル $L_{10}$ の平均値 (単位: dB)							
測定期間	2/27	2/28	2/29	3/1	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成24年	2/28	2/29	3/1				
7:00	-	41	40	41	41	40	65
8:00	-	38	40	38	39		
9:00	-	42	41	41	42		
10:00	42	42	41	43	42		
11:00	42	43	42	-	42		
12:00	42	42	40	-	41		
13:00	44	41	41	-	42		
14:00	42	41	42	-	42		
15:00	42	42	40	-	41		
16:00	41	42	41	-	41		
17:00	39	40	37	-	38		
18:00	38	34	37	-	36		
19:00	37	39	36	-	37		
20:00	33	31	32	-	32		
21:00	32	34	28	-	31		
22:00	25	27	30	-	27		
23:00	31	32	33	-	32		
0:00	22	16	24	-	20		
1:00	26	30	35	-	30		
2:00	30	30	15	-	25		
3:00	36	34	37	-	36		
4:00	35	35	37	-	36		
5:00	34	32	33	-	33		
6:00	41	41	40	-	40		

【環境課】

## ●公共下水道の状況

### ○下水道普及率等

項目	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
下水道処理区域内人口①	人	64,127	67,237	68,389	68,748	70,257
生活排水処理計画区域内人口②	人	132,996	133,412	133,656	133,121	132,778
内生活排水処理人口③	人	74,875	77,674	84,866	86,215	85,230
普及率①／②	%	48.2	50.4	51.2	51.6	52.9
生活排水処理率③／②	%	56.3	58.2	63.5	64.8	64.2

※「生活排水処理計画区域内人口」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口に等しい。また、普及率、生活排水処理率は、小数第二位の数を四捨五入している。【下水道課】

## ●都市交通に対する満足度

### ○総合計画市民アンケート調査結果

設問		鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができると思いますか。						
項目		単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
20年度	回答数	人	123	264	282	312	37	1,018
	構成比	%	12.1	25.9	27.7	30.6	3.6	100.0
23年度	回答数	人	152	266	301	277	33	1,029
	構成比	%	14.8	25.9	29.3	26.9	3.2	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。【経営課】

## ●公害苦情処理の状況

### ○公害苦情処理状況

主な申立内容	単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
大気汚染	件	26	5	17	13	9	9	12
水質汚濁	件	23	26	36	24	27	33	43
土壌汚染	件	0	1	1	1	3	0	1
騒音	件	14	27	20	28	18	19	24
振動	件	1	0	1	2	1	1	1
地盤沈下	件	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	件	7	32	35	87	84	58	64
その他	件	2	32	12	13	22	19	13
合計(苦情申立件数)	件	73	123	122	168	164	139	158
感覚公害(騒音・振動・悪臭)件数	件	22	59	56	117	103	78	89

【環境課】

●指定・登録文化財の数

○指定・登録文化財一覧

区	種	別	指定名称	時代	指定・登録年月日	
国指定	有形	建造物	定光寺本堂	室町後期	大正15年 4月19日	
		工芸品	源敬公(徳川義直)廟、焼香殿他	江戸前期	昭和12年 8月25日	
			陶製狛犬	鎌倉	大正元年 9月3日	
			太刀銘助重	鎌倉中期	大正8年 4月12日	
			太刀銘守家	鎌倉中期	大正8年 4月12日	
			灰袖多口瓶	平安前期	昭和50年 6月12日	
	渥美灰袖芦鷺文三耳壺		平安末期	昭和51年 6月5日		
陶製五輪塔	平安末期	平成7年 6月15日				
民俗	有形民俗	瀬戸の陶磁器の生産用具及び製品	江戸以降	昭和49年 2月18日 ・昭和50年 9月22日		
記念物	史跡	小長曾陶器窯跡	室町中期	昭和46年 7月13日 ・平成14年 3月19日(追加)		
県指定	有形	彫刻	木造阿弥陀如来立像	平安末期	昭和34年 1月16日	
			木造十一面観音菩薩立像	平安末期	昭和34年 1月16日	
		工芸品	御深井釉木瓜形水盤	江戸前期	昭和57年 3月31日	
			陶製牡丹文経筒外容器	平安末期	昭和59年 2月27日	
			猿投灰袖短頸壺	平安中期	昭和59年 2月27日	
			鉄袖巴文瓶子	鎌倉末期	昭和59年 2月27日	
	考古資料	御深井釉唐草文双耳水甕	江戸中期	平成4年 2月28日		
		猿投灰袖短頸壺及び平瓶	平安前期	昭和59年 2月27日		
	無形民俗	工芸技術	陶芸織部・黄瀬戸	-	平成16年 8月20日	
		有形民俗	陶製狛犬コレクション	室町～大正	昭和59年 3月30日	
市指定	有形	建造物	一里塚本業窯	昭和	昭和50年 7月21日	
			直入橋	江戸前期	昭和58年 6月1日	
			石燈籠	江戸前期	平成4年 2月21日	
			石燈籠	江戸前期	平成5年 2月19日	
			石造鳥居	江戸前期	平成5年 2月19日	
			洞本業窯	昭和	平成7年 2月13日	
			石造鳥居	江戸中期	平成8年 2月9日	
			古窯(こがま)	昭和	平成9年 2月14日	
		深川神社本殿	江戸後期	平成11年11月12日		
		常夜燈	江戸後期	平成13年 2月7日		
		彫刻	石造薬師如来坐像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
			石造地藏菩薩立像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
		工芸品	工芸品	聖徳太子絵伝	室町中期	平成18年 2月10日
				六角陶碑	江戸末期	昭和49年 4月1日
	永享年銘梵鐘			室町中期	昭和57年 3月1日	
	陶質十六羅漢塑像			江戸末期	昭和57年 3月1日	
	志野焼燈籠			明治	平成5年 2月19日	
	織部燈籠			江戸後期	平成8年 2月9日	
	染付花唐草文大燈籠			明治	平成9年 2月14日	
	染付花鳥図蓋付大飾壺			明治	平成10年11月20日	
	古瀬戸瓶子			鎌倉中期	平成17年 2月10日	
	聖徳太子伝			室町中期	平成18年 2月10日	
	典籍	典籍	大般若経	鎌倉・室町	平成20年 9月12日	
			織田信長の制札	室町末期	昭和53年11月1日	
			窯屋証文	江戸初期	平成9年 2月14日	
			陶製梵鐘	昭和	平成9年 2月14日	
			祠堂帳	室町	平成11年11月12日	
			笠原村・両半田川村国境争論絵図	江戸前期	平成16年 2月6日	
			松原広長寄進状	室町中期	平成18年 2月10日	
			加藤唐三郎家文書	江戸～明治	平成6年 2月18日	
	古文書	古文書	加藤新右衛門家文書	江戸中期	平成6年 2月18日	
			松本茂助家文書	江戸～明治	平成13年 2月7日	
			菱野郷倉文書	江戸～昭和	平成20年 9月12日	
			陶芸黄瀬戸	-	平成18年 2月10日	
	無形	工芸技術	陶芸織部	-	平成18年 2月10日	
			陶芸灰釉	-	平成19年 5月18日	
			陶芸色絵磁器	-	平成19年 5月18日	
			陶芸御深井	-	平成20年 5月9日	
			有線七宝	-	平成22年 6月18日	
			陶芸練り込み	-	平成22年 6月18日	
	民俗	有形民俗	菱野のおでく	江戸～大正	平成17年 2月10日	
		無形民俗	山口の警固祭り	江戸以降	平成15年 2月7日	
			菱野のおでく警固祭り	江戸以降	平成20年 9月12日	
			本地大塚古墳	古墳中期	昭和51年 5月1日	
	記念物	史跡	宮地古墳群	古墳中後期	平成5年 2月19日	
			広久手弟30号窯跡	平安中期	平成18年 9月27日	
		名勝	石樋	-	平成4年 2月21日	
目鼻石			-	平成7年 2月13日		
マルバタラヨウ			-	平成9年11月18日		
天然記念物		マメナシ	-	平成16年 2月6日		
		雲興寺鐘楼	江戸中期	平成12年12月26日		
国登録	建造物	瀬戸永泉教会礼拝堂	明治	平成22年 4月28日		

【文化課】

## ●お祭りの参加人数

○観光レクリエーション(祭・イベント)利用者数

区分	開催時期	単位	19年	20年	21年	22年	23年
陶のまち瀬戸のお雛めぐり	2月上旬～3月上旬	人	40,000	58,000	76,000	81,000	89,000
せと陶祖まつり	4月	人	83,000	88,000	89,000	80,000	83,000
せとなまつり	7月中旬～8月末	人	83,000	85,000	105,000	119,000	132,000
せとも祭	9月	人	480,000	510,000	450,000	450,000	420,000
来る福招き猫まつり in 瀬戸	9月	人	57,000	70,000	68,000	68,000	80,000
せと・まるっとミュージアム大回遊	11月	人	30,000	28,000	33,000	36,000	37,000
陶のあかり路(せと・まるっとイルミネーション)	12月	人	60,000	60,000	60,000	62,000	65,000

【まるっとミュージアム課】

## ●都市公園の面積

○都市公園面積

	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
都市公園面積	ha	104.79	104.79	104.79	106.57	107.07	107.07	108.35	108.35	108.35	108.35
市民一人あたり都市公園面積	m <sup>2</sup>	7.94	7.94	7.92	8.06	8.09	8.05	8.12	8.11	8.14	8.16

※「市民一人あたり都市公園面積」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【都市整備課】

## ●住環境に満足を感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		住宅や商業地、工業地など秩序ある土地利用が進められ、土砂災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。						
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計	
20年度	回答数	人	46	373	399	174	26	1,018
	構成比	%	4.5	36.6	39.2	17.2	2.6	100.0
23年度	回答数	人	62	368	372	190	37	1,029
	構成比	%	6.0	35.8	36.2	18.5	3.6	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【経営課】

## ●一般廃棄物(資源物を含む)の量

○ごみ・資源物回収量等

区分	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
家庭ごみ	t	30,321.18	29,290.31	29,045.78	29,192.61	29,910.57
事業系ごみ	t	11,634.86	11,103.74	10,243.97	8,770.64	7,240.19
資源物	t	8,839.40	8,319.45	7,648.95	7,495.86	6,861.30
合計	t	50,795.44	48,713.50	46,938.70	45,459.11	44,012.06
1人1日あたり排出量(ごみ・資源)	g	807	772	752	755	759
資源化率	%	22.6	22.1	20.7	20.4	18.7

※「1人1日あたり排出量(ごみ・資源)」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【環境課】

## ●保有される自動車の総数

○保有自動車数

	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
保有自動車数	台	85,543	85,698	85,664	85,701	85,726

【中部運輸局】

## ●公共施設での電気の使用量

○使用電力量

	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
使用電力量	kwh	1,517,984	1,372,817	1,458,684	1,409,699	1,308,400	1,487,185	1,418,482	1,662,304	1,633,456	1,467,260

【環境課】

## ●公共施設での発電量

○太陽光発電システム設置施設一覧

設 置 施 設	規模	導入年月
品 野 台 小 学 校	30.6kW	平成11年1月
新 世 紀 工 芸 館	1.1kW	平成11年1月
春 雨 墓 苑	1.9kW	平成12年3月
マルチメディア伝承工芸館	3.0kW	平成12年3月
祖 母 会 公 民 館	10.0kW	平成15年2月
デジタルリサーチパークセンター	15.0kW	平成15年6月
瀬 戸 蔵	10.0kW	平成17年2月
道 の 駅 瀬 戸 し な の	5.0kW	平成23年3月
品 野 台 地 域 交 流 セ ン タ ー	5.5kW	平成23年4月
合 計	82.1kW	-

【環境課】

## ●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

○第2次環境基本計画市民アンケート調査結果

設問		「瀬戸市環境基本計画」を知っていますか。			
項目	単位	はい	いえ	無回答	合計
21年度	回答数	81	756	14	851
	構成比	9.5	88.8	1.7	100.0

※構成比は、小数第三位の数を四捨五入している。

【環境課】